京城日報

定價　京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社　編輯兼發行人　印刷人　電話番號
[illegible]

三月三十日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇軍事條項追加

講和條約中協定せる軍事條項は更に八箇條の追加を見たり右は主として講和條件實行の監督方法を規定するものにして聯合國委員は右監督本部を獨逸首府に置き復員及び破壞條件の實行を監視し尚又聯合國委員は獨逸國內何れの場所へも自由に出入し且つ總ての文書の提供を要求し得るのみならず各種工場にも亦自由に出入し得る事を規定せり（巴里電報）

◇獨艦處分は保留

講和條約中の軍事條件中箇條即ち獨逸より聯合國に引渡せる軍艦中戰鬪艦八隻輕巡洋艦十隻驅逐艦四十二隻を擊沈す可しとの條項は一時保留されたり之れ米國大統領ウイルソン氏の主張に基くものにしてウ氏は同艦引渡には反對せざるも之を擊沈す可しとの意見を以て餘りに亂暴なりと思惟しつゝあるなり（巴里電報）

◇日本委員孤立的

日本講和委員の態度は近來著しく孤立的に陷り聯合國と協調の列を離れんとするの傾あり五大國會議に於て滿場一致の會議を必要とする場合に於てすら日本委員は幾度か決議に加はらずして全會一致を缺き居れりとの譏りを受けつゝあり現に波蘭國境問題其他最近討議されたる極めて重大問題に對しても票決に加はらざりしと（巴里電報）

◇差別撤廢は當然

紐育ウオールド紙は廿六日の社說にて日本の人種平等提議は當然の權利にて西部排日論者が之に對し虛僞且つ煽動的行爲あるは不當なり日本は嘗て米國を侵さず之に反し米國は侮辱を極めたる事あり日本は依然信義を重んぜるに我に好意を寄する國民を敵とせんとする如きは狂愚の沙汰なりと論ぜり（紐育電報）

◇差別撤廢案修正

日本講和委員提出の人種平等に就ての國際聯盟修正案は結局單に公正なる待遇を要求すと謂ふに修正されたり右は多分聯合國講和委員の承認を得可しと推測せらる（巴里電報）

◇波蘭新報告討議

講和會議公報＝外務省發表＝廿二日ウイルソン氏其他聯合與國代表はケードルセーに會合波蘭委員提出の新報告を討議し最終的審議は獨逸と關係ある他の國境問題と相俟ち決定する事に留保せり（巴里電報）

◇聯盟委員會審議

講和會議公報＝外務省發表＝廿二日ホテルクリオンに於てウイルソン氏主催の下に聯盟委員會開催し最近中立諸國代表者と交換したる意見に基き又は該草案に對する一般論評に基き提案されたる修正條項を審議せり尚同委員會は廿四日再開し更に審議を爲す豫定なり（巴里電報）

◇諸問題進捗か

英首相ロイドジョージ、佛國首相クレマンソー、伊國首相オルランド並にウイルソンの四氏は再び會商中なるが講和會議をして遲延せしむるに至りし諸問題は幾分解決せられつゝあり（巴里電報）

◇日本の處置に一任

タフト氏の意見として紐育タイムスの掲載する所に依れば聯盟案に一項を加へ西半球の外はモンロー主義に依り支那の侵略を爲す者あらば石井大使ランシング卿の協定に依り日本の適當なる處置に一任すべしと說明し居れり（東京特電）

◇徵兵問題と英國

匈牙利政變と共に同國が過激派と提携したる結果英國も大いに感動し陸相チャーチル氏は議會に於て復員の一部有用なると徵兵制度維持を仄かせりと（東京特電）

◇英艦塞爾維到著

英國軍艦二隻は塞爾維首府ベルグラードに到著す（合同通信廿九日發電）

◇匈商船引渡拒絕

ブタペスト發＝匈牙利國は聯合國の同國に對し要求せる商船引渡に應ずるはダニューブ河の航運を杜絕せしむるものなりとの理由の下に右聯合國要求を拒絕せり（巴里電報）

◇ス國革命計畫

スパルタカス團は來る四月中に於て第三革命を勃發す可く計畫中なり（アムステルダム電報）

◇洮南に蒙匪蜂起

二十七日其筋に到著せる情報に依れば洮南附近に蒙匪三百名許の一部蜂起し勢ひ猖獗を極め居れり該蒙匪は彼の外蒙古獨立若くは露國過激派の一部と或る種の關係を保持し居るもの如く兎に角注目に値す可し（奉天特電）

◇東宮殿下還啓

宮津御用邸御避寒中の皇太子殿下は廿九日午後三時半東京驛御著直に高輪御所に入らせられたり因に文武百官御出迎申上げたり（東京特電）

◇樞密院會議

二十九日午前十時半より宮中にて臨時樞密院會議開會され　陛下臨御あらせられ臺灣小學校教員特別任用令を審議し原案可決散會せり（東京特電）

◇德川公歸朝

德川慶久公は廿九日午前八時卅分東京驛著歐洲より歸朝せり（東京特電）

◇政務總監參內

廿八日夜入京せる山縣政務總監は廿九日午前十時半參內　兩陛下に拜謁仰付られ天機を奉伺し次いで朝鮮騷動顚末、國葬儀終了其他要件を奏上し畢りて父公病中御尋ねに對する御禮を言上し同五十分退下し歸途波多野宮相を官房に訪問せり（東京特電）

閉院式當日の原首相

◇總監首相訪問

山縣政務總監は廿九日午前宮中退出後首相を訪問し朝鮮騷動顚末を報告し今後の要件に就き數刻に亘り會談せり（東京特電）

◇露國大使謝意を表す

在東京露國大使は內田外相宛て西伯利派遣軍が損害を顧みず援助せる事に就き深厚なる謝意と多大の感謝を表し來れり（東京特電）

◎鮮鐵滯貨漸減　約十二萬噸

滿鐵京城管理局の調査に係る二十日現在朝鮮內移動の貨物滯貨數は十三萬二千三百噸にして之れを前旬末に比すれば約一萬噸の減少を示せり各線の增減別を見るに左の如し

線別	二十日現在	十日現在
京釜線	五五八三一噸	五九四八七
京義線	六八六五五	七四七七〇
湖南線	二二二七	一八三〇
京元線	五六六五	五九九三
合計	一三二三二八	一四二〇八〇

▲各線の滯數

京釜線	一〇四六〇	一一五五〇
京義線	六九七二	七四四一
湖南線	二三九	七一六
京元線	二二〇	三一五
合計	一七九二二	一九〇三五

▲各線の大豆

京釜線	一千五	四八七
京義線	七九三三	八八五七
湖南線	……	一〇
京元線	八六五	一六三
合計	八九七二	一〇六三四

前減を示せるものなるが米穀に就ては[illegible]各線共に著しく減少せるを見る尚ほ米豆の各驛出廻りは今日の如き價格の不況を繼續するに於ては到底多くを望み得られざるべく諸驛の場合は之を見切り時期として落ち向き[illegible]る米穀の滯貨を各港に放出するべしと[illegible]居れる各驛の仕向別に擧ぐれば左の如し

釜山	七九三三噸	仁川	五四〇八
群山	二七六	南浦	九一七
京龍	二五四二	元山	二五五

仁川の仕向け多きは定期受付渡米充當の分少からざるべきが今回三井の總解合成立するに至らばその大部分は當然取消し來り結局釜山の造增大せんと

◎八年度新規土木事業（三）

宇佐美土木局長談

元山陸上設備

元山の連絡設備は大正四年度以降五箇年の繼續事業として工費十五萬圓を以て起工し以來著々進行中にして大正八年度竣工の豫定なり而して本連絡設備は舊赤田川附近より海岸通突堤に至る海面約二萬七千坪を埋築し其の中央部に延長百五十間の繫船岸壁を築造し其の兩側には延長二百七十間の物揚場及石垣を築き在來の稅關埠頭と相俟つて艀船荷役に便にす在來突堤橋は長さ五十間幅六間に改造し小型汽船を繫留せしむ其港內の靜穩を圖る爲め防波堤を築き陸上の設備として一部臨港鐵道敷設を計畫しあるも主要なる陸上設備は之を大正八年度以降の計畫と爲せり

▲赤田川付替　舊赤田川は現に施工中にある前記海陸連絡設備工事區域の側背を亂流して海に注ぐか爲に海陸連絡設備に必要なる鐵道の敷設並に臨港地區の利用上障礙を與ふること甚だしきを以て之を元山停車場の前方に付替へ舊川敷の埋築整理を爲し附近一帶の土地をして整然たる臨港地區たらしむるの必要あるが爲なり

▲陸上設備　前記赤田川尻の附替と陸上設備を合せ總工費百八萬三千圓を以て大正八年度以降三箇年の繼續事業として之を施行するの計畫なり其の陸上設備の大要を擧ぐれば

（イ）稅關廳舍上屋及倉庫　現在の稅關廳舍は一方に偏在するのみならず新埋築地に新設するものにして其の總面積三百五十六坪の豫定なり上屋は鐵道線路に沿ひ繫船岸壁及物揚場に近く木造上屋四棟を設け尙別に鐵道貨物上屋として一棟計五棟此坪千八百八十二坪の豫定なり倉庫は保稅倉庫として鐵道線路に沿ひ百七十五坪の煉瓦造倉庫一棟尙鐵道營業倉庫として木造倉庫二棟を設く貨物檢查場其他繫船岸壁に沿へる上屋の中間に五十四坪の貨物檢查場一棟稅關廳舍に近く四十八坪の旅具檢查場一棟を設く其の他鐵道貨物係出張所及警視所等に內設を設く

（ロ）道路及鐵道　前記上屋倉庫の配置に適應して道路を設け尚鐵道三線を布設して貨物の處理に便にす

（ハ）棧橋　海岸の物揚場地先に二基の木造棧橋を設く一基は稅關棧橋にして幅三間長十八間とし一基は陸軍運輸部棧橋にして幅四間長二十五間とす

（ニ）給水設備　船舶給水の爲繫船岸壁に沿ひ水道鐵管を布設し尚之を延長して上屋倉庫地に隣合附近に及ぼし消火栓及共用栓を設置す

（ホ）付帶港內浚渫　目下施工中なる水深二十四尺の浚渫區域は尚小限度のものたるを以て更に一萬八千二百坪の面積を水深二十四尺に浚渫して繫泊を擴張するの外繫船岸壁に接著する船舶の操縱に便し尚物揚場前面千六百坪の區域を水深六尺に浚渫して艀船の繫留に便す

◎酒稅令改正に就て（二）

水口稅務課長談

▲稅率の改正　從來濁酒の稅率一石三圓なりしを今回十二圓に引上げしは一見稅率の增率の如しと雖も既に前述の如き必要の[illegible]態及び生活程度の向上に鑑み內地に於ける一石の稅率二十三圓に比し敢て過重の負擔に非ずと思惟す清酒以外の釀造酒たる藥酒麥酒等の稅率も又清酒との權衡上何れも十四割の增率を爲せり其の內藥酒は鮮人中流以上の飲用に歸し釀造の原料製品の品質及び製品の價格等に於て清酒と大なる差なきを以て殆ど同樣の稅率を賦課するは均衡を得たるものならむも從來の沿革に顧み一面に於て品質粗惡なる濁酒及び衛生上の危險少からざる混成燒酎の飲用者等をして漸次嗜好を藥酒に轉ぜしむるの必要上同じく十四割の增率に止めたるものなり又朝鮮酒たる濁酒は其の品質劣等なるのみならず消費者の擔稅力に鑑み到底前記酒類と同一に律すべからざるものなるが故約七割の增率に止めたり蒸餾酒即ち燒酎酒精及び再製酒等の稅率も一般釀造酒との權衡上大體に於て十四割の增率を爲したるも朝鮮燒酎に付いては其の品質及び消費者の負擔力等に顧み下級品の增率步合を低減せしめむが爲課稅標準の區分を改むるの必要を認め從來酒精分三十度以下は同一の稅率を賦課し來りしを新に二十度以下二十度以下の區分を設けて之が率を逓く二割乃至五割の差率を設け以下下級飲用者の負擔を輕少ならしめたり尚自家用酒稅率も一般酒稅率の增加と權衡を得せしむる爲濁酒及び燒酎は五割藥酒は十割の引上を爲せり

▲制限石數引上　從來製造制限石數の二石及び五石なりしものは甚だ低きに失し酒造業の發達及び酒稅の取締に支障勘からざりしを以て相當引上の必要を感じ居りたるも急激の增加は酒類製造者に打擊を與へ延いて一般消費者に迷惑を及ぼすの虞あるを以て酒類製造者の資力、地方に於ける酒類需給の關係及び一般民度に鑑み今回は朝鮮酒たる燒酎は五石以上朝鮮濁酒藥酒及び再製酒等從來五石なりしものを十石以上に改むるに止めたり制限石數を變更するときは俄に多數の失業者を生じ一般酒類製造者に不安の念を抱かしむるの懸念あるが如しと雖も本等酒類の中の一二は採算上小規模の造を爲し能はざるものにして其他のものと雖も從來地方官廳に於て集約の方針を採り來りし結果現在に於ては大部分改正制限石數以上の製造者たる實狀なるのみならず一部分之が適用を受くるものありとするも其の製造作業は簡易にして資本を固定せしむること極めて僅少なるもの多きのみなれば之が爲多大の打擊を與ふる等の顧慮は杞憂に過ぎざるも政府は啻に酒類製造者たるものに對しては大正八年度迄の製造年度末即ち大正九年八月末日迄は制限を適用せざることゝし之を緩和する措置を採りたり

◎練兵場埋立工事

京城府にては曩に龍山練兵場の漢江通道路に面せる部分に埋立工事を施して市街地を築造し之を府民に貸下げ若しくは拂下げを爲し京城市の繁殖を圖さんと計畫中なりしが該地區は道路に面せる部分中三百間奧行六十間即ち一萬八千坪の埋立工事を爲すものにして目下總督府の所管に在れば京城府は總督府に對して之れが拂下げを請ふこととなり既に總督府當局と下打合せをなせるもの如し而して此交涉纏りたる上は府は八年度に於て是が埋立工事に著手すべき計畫にして宅地完成せば是れを府民に拂下げ若しくは貸下げを爲すべき筈なるが府當局の意見としては貸下げよりも拂下げの方法を採るに至るべき模樣なり

◎朝鮮地價下押

米價崩落して容易に挽回せず內地朝米市場の如き少しく反れば直ちに叛派の脅威に遭ふため伸力殆ど殺がれ居れるため米安は自然土地熱の冷却を來し南鮮方面の如き一月以來十圓一反步三百圓乃至四百圓を唱へ居りしもの最近二割の値を示すに至れり模樣なり買入は尚ほ下押すもの觀て買方は又安値は容易に手を出さず從つて取引も閑散の狀態を示し居れりと

◎仁川解合進行

賣方の讓步

仁川取引所砂糖の內容質に言語道斷の極に達せし事を知り各仲買店主は過般來大いに理事者を乱難せしが現在取組ませる二十萬五千石に對する後の慨慨を恐れ事實を秘密にしながらも

▲再興を悲觀　せし向もありしが臨時役會議の結果一百萬圓增資と十箇年營業繼續の許可に總督府にて同許可を與へられしより二十九日午前九時より重役會を開くと同時に各仲買人も集會して今回失態の原因たる現在取組米の總解合に步を進め現在に迫る當限の解合談を行ひ値段の折衝を試むに至りしが賣方としては今日の正米の採算を以て解合の意嚮を示しるも交涉委員の亀田貞次郞氏は我等の不注意より起りし今回の事は云へ再興を急ぐ此際なれば正米の割を吝ます

▲意外の上値　を以て解合を覘むが如きも賣方に於て讓論百出し解合に對する差金授受方法等の議論に時間を費やし何等捕捉する處なく午後八時に散會せしが三十日も集會を行ない解合談を續行せし結果殆んど値段の懸隔も折合僅かの折衝に漕ぎ付けしかば三十日午後迄には成立する者と觀測せられたり尚ほ當限の

▲解合成立　せば中先の解合は當限に準じて協定する者なれば三十一日中には三期總解合の發表を見るが如く觀測せらる（仁川）

◎軍司令官饗應

宇都宮軍司令官は四月羅南に移動すべき第十九師團長高島中將以下師團の將校全部を官邸に招待し二十九日午後一時より茶菓を饗せり尚ほ芳賀軍醫總監、村田少將、東條武官等も亦列席せり

◎急行と三等車

四月一日より京釜線に運轉すべき急行列車は初め一二三等各全車一輛の組みを連結の豫定なりしが三等乘客の混雜を緩和するため三等は二輛連結の事に變更されたりと

八面鋒

◆日本の要求せる人種的差別撤廢案は、日本委員は未だ撤回せずと稱するも、其の形勢の既に幽靈的なるは、正に外電の報ずる處の如し。英國の反對は、ヒュース君の頑強なる排斥と、印度の發にある明かにして、米國の理由は、排日の宿痾にあり、濠洲の如き出稼人亦客許にて、出來上がりたる所の議論は姑く別として、既に立派なる標札を揭げ、世界一流の文明國なりと、自ら任じ他人も之を許せる米國や、文明國中の舊家にして且豪族たる英國に於てすら、是を非に變ぜんとするは奇怪也。

◆試みに看よ、英國識者の言論、並に輿論を代表し、或は指導すべき立場にあり、能く理窟り分の多大の同情をなせり。然れども英國の立場よりして、言を內政干涉に藉る。即ち日本の要求は、一點非難す可き餘地なしと云ひながら、反對を主張するが如きは、餘りに子供らしくして、巴里公會が如何に矛盾の埋ね上げなるかを知るに足らん。

◆日本の要求が幽靈的なるに對して、ウイルソン君の國際聯盟案が遂に存案と亡靈となりしは、面白き對照也。日本の要求が外部より退けられんとするに比し、國際聯盟案が、內部より壞れんとするも好對照也。此の間自由の外交手腕を揮して、獨り莞爾たる者は誰か。

◆獨逸ヒンデンブルグ元帥の參謀長たる、ホーマン大將は、次に來るべきは聯合軍對過激派の戰爭也、而して若し聯合軍にして敗戰せんか過激主義は歐洲を破壞すべしと一種の威嚇的豫言を試む。之れ匈牙利過激派軍の蜂起を見て、遂に巴里公會を脅かせるものならんも、獨逸自身が、既に過激主義の白蟻に、大黑柱を食はれんとしつゝあるを知らずや、夫れとも獨逸を過激派より救ひ出せよとの謎か。

社告

地方部長　理事　奧田直毅

右は滿洲各地視察の爲め出張致させ候間此段讀者地方愛讀諸君に謹告仕り候也

京城日報社

小學卒業立身案內

小學校を卒業した計では今の社會に一人前の人間として通用しない。小學校を卒業しても中學校に入れぬ者は、是非共補習教育を二箇年間受ける義務がある事になつてゐる。併し大日本國民中學會に入れば、補習學校に入る必要もない上に、僅か一年半の間に、正派の中學の全學科を學び、成立つ功の活動の資格が作ることが出來る。現に數萬の有爲な青年が同會を卒業して社會に活動して居り、其中には私立大學教授、專門學校教授、陸海軍將校、會社重役、雜誌主筆等も澤山ある。新時代の青年として立身成功したいと思ふ者は同會に入るのが最も得策である。希望者は東京神田駿河臺大日本國民中學會へ申込次第會則を送附する。

入院隨意

京城太平町二丁目七十三（太平町大通り）

片山內科醫院

電話一九五一番

片山信夫

賃金改正謹告

各位益々御隆盛奉賀候

陳者來諸物價騰貴之爲め生活上困難致し居候に就ては來る四月一日より不止得左記之通り日給の改正を實行致候間御諒察の上不相變御用命之程奉願上候也

一金貳圓五拾錢也　內地人賃金日給
一金貳圓也　朝鮮人賃金日給

內地人京龍ペンキ職工組合
朝鮮人京龍ペンキ職工組合

內科　痔疾科　花柳科　一般外科

岩田病院

京城長谷川町朝鮮溫泉前（電話一六二〇番）

從五位勳三等　岩田[illegible]

滋養豐富　錦いか　は御老人婦人お子供衆の御口にも叶ひ一般御宴用お茶菓子用。ビールの御肴用として普ねく上下に賞美せらる

宮內省御買上　錦いか

又携帶至便永く貯藏に堪ふるを以て旅行、遊山、四季の進物用として無二の好適品是非御試用の程願上候

一手發賣元

京城大平通り　京城日報社代理部

電話長六千九番　振替京城三百番

資本金六百萬圓
積立金金百貳拾五萬圓

株式會社十八銀行京城支店
京城府南大門通二丁目　電話四二〇番五八〇
振替貯金口座京城八一四番

同　新龍山支店
京城府漢江通り拾參番地電話五五〇番

同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

時間表

大正七年七月一日改正現行

[illegible]

（明治三十九年九月八日第三種郵便物認可）

□李太王追悼會（記事參照）右より金李王世子附武官、高李王家事務官、末松護衛官、同夫人、兒玉外事課長（東京）

○各國記者團の氣焰

食後の卓子は國際聯盟論で賑ふ 罵倒するやら辯護するやら

京城日報特約員 上田積三（巴里にて一月十一日記）

巴里の國際記者倶樂部の食後の喫煙室は流石に議論が大繁昌である、手拭、口様各其御國振りを發揮しながら『エキスキュース、ミイ、パット』とか『アイ、ベッグ、ユーア、パードン、ノー』だとか云つては互に

自分の主張 丈けを云つて居るから中々議論が從きない、偶々激論となつて果ては掴み合ひでも始まる事かと思はれるともあるがそこは流石に國際的で、何とか彼とかうまく結んで笑つて別れて行く『國際聯盟』は永い間此處のテーブルを賑やはした、或は頭から聯盟の恐を罵倒するのもある、或は熱心に辯護するのもある、或は『國際聯盟』にも最早好い加減疲れたと云つて默するのもある、巴里會議が國際聯盟の規約を決議しても夫れが各

本國の批准 を得て愈々本物になるまでは未だ〜容易でない、第一米國の上院は果して之に批准を與へるや否やが問題となつて居るではないかそんなものを會議の劈頭に持出して肝腎の平和條件を後廻しにするなどは不都合だと云つてウイルソンの攻撃を始める者もある試みに若し米國上院が國際聯盟に批准を與へなかつたら如何なるかと此の問題を提出すると『それは餘り氣が早過ぎる』と英國の記者が斥ける、佛國の記者は『心配だ』と云ふ、佛國の有名な一記者が斯う云つた

ウイルソン と云ふ人の考へは歐洲大陸の政治家には一寸了解し難い所がある、彼は何でも初めから箱を造つてそして其中に總ての物を納めようとする、大陸の政治家は先づ物を造つて然る後に之を容れる箱を造る、彼は亞米利加から『國際聯盟』と云ふ大きな箱を背負つて來た、そして總てのものを遮二無二其の中に納めようとする、大陸の政治家も仕方がないから今は一生懸命に此大きな箱の中に納まるやうに種々のものを造作して居る。と、若し同記者をして我が牧野男を評せしめば『牧野男は「讓歩」と云ふ霞ケ關で使ひ古した箱を、遙々海山越へて擔いで來た』と云ふや云はずや。

○李太王追悼法會詳報

朝鮮學生も參會して

既電の如く佛教護國團主催の李太王殿下奉悼大法要は廿七日午後一時より芝區宕町青松寺に於て嚴修されたり本堂正面須彌壇上には大勳位李太王殿下尊靈と記したる

▲大尊牌を安置 し滿堂の氣を壓して莊嚴を極め禪宗東本山の立花を供へ法燈輝く四壁と相映じ馥郁たる香煙ゆらめきて神々しく定刻に喚鐘を合圖に當日の大導師北野元峰師は二十餘名の淸僧を隨へて昇殿し拈香一番の後、遺德を讚へつゝ讀誦し了るや護國團代表者玄光師は

▲尊牌の前に進 み[illegible]

（李太王追悼會續き）

掛して參禁文を朗讀せり文に曰く『大勳位李太王殿下薨逝、玉ふ殿下德は海の如く澤は八道に霑ひ德は天の如く萬民を化す詎ぞ圖らん獨り鳥號を遺はして忽ち帝鄉に遊び英魂返らず痛恨何んぞ勝へん』と次に

▲佛教聯合會 代表者桑門秀我師の弔詞あり兒玉伯、末松子、李王世子殿下御使ひ、高事務官、金武官、小山典醫、各宗代表者等及び男女鮮人留學生等順次燒香ありて一旦法要を閉ぢ暫時休憩の後末松子等の內鮮融和に關する講話ありて午後四時散會せるが來會者百五十餘名なりき（東京）

○平南の屠獸

平安南道に於ける大正七年中に於ける屠獸狀況[illegible]牛一萬二千二百十九頭なるが之を前年の[illegible]減じ[illegible]少し居れり而して屠豚數は九萬六千三百九十九頭にして此の斤量三百八十五萬五千九百六十斤價格七十六萬五千[illegible]たるを以て牛肉の需要減少したる伴ひ豚肉價亦昂騰を告ぐるに至りたるに至りたり是は畢竟牛價の暴騰にて需要數增し屠豚頭數に增加を見る

○蒙古が獨立したとて成功は覺束ない

文明の恩澤に浴せぬ遊牧民 何等の統一も秩序も無い

露西亞及內外蒙古の各部落代表者がチタに會合し會議の結果活佛を大總統に選舉し共和政府を組織して世界各國及び巴里講和會議に通牒したとの事に就き某支那通は語る

◆蒙古が獨立 したとて成功は覺束ない、現在の蒙古は原始時代の如く文明の恩澤に浴して居ない即ち各部落が一國を形成し其部落內の男子が悉く兵士で有事の時にても戰鬪に從事し、婦人は羊や馬や牛を御養する所謂食糧の供給者である去れば男子は生れ落ちて步行の出來るやうになると直ぐ馬や刀槍を使用することを教へられる、若し喧嘩して殺傷されても親達は强い子供だ位に考へて

◆平氣の平左 であるそして婦人は悉く勞働に從事し男子を安樂に生活させてゐる、此の如き關係上殺伐の氣風が養はれ勇猛なる民族として現はれてゐる、殊に蒙古馬は勞働に堪へ得ること世界第一で往昔歐洲を蹂躙したる忽必烈は此民族と此馬に成功した現在の露國領は此蒙古人が露國に占據したので其子孫であつて日清戰爭の當時騷がした

◆滿洲白馬隊 は此蒙古人である彼等は他の部落と爭鬪して來た時は其部落の酋長の宅で酒宴を張り男女入り亂れて且つ歌ひ且つ飮むのである彼等の武器は刀や槍であつたが近頃は歐米の銃器を輸入されてゐる蒙古人は斯かる遊牧の民で何等統一がないが、數部落の上に王樣がある此王樣は領內から

◆食物や納金 を取つて別莊や愛妾を貯へ所謂酒池肉林の中で終生を送つたものである又活佛は蒙古に一人西藏に一人ある此活佛は學德兼備で人民の信仰を集めてゐるが蒙古の活佛は暗主で無倫である、然し我國の東西本願寺の法主の如く多くの信仰を集め死活の權を掌握してゐるので各地の王樣の中で活佛の邪魔になる英主があると直に天國に送る、稱して斬殺にする、又殺される人も活佛に祈られゝば

◆天國に行け ると喜んで死ぬといふ風である、又人民でも遠く蒙古地方から活佛參詣に旅行に來る時は四ッ匍ひになつてくる迷信があるので一年位で到着する道を二十年も經過して漸く到着するといふ有樣である斯く活佛の信仰の中心になつてゐるのが內部に統一がないから到底獨立することは出來まい曾て袁世凱が大總統の時代にも一度獨立したが袁世凱の懷柔に依て懷柔されてしまつたのである

京城の電話

申込に追れる

四百 請求に百六十 架設は年々僅か

京城郵便局に於ける電話加入申込は六年度迄は每年平均二百個內外であつたが昨年の好景氣につれて

◇加入申込 俄に激增したが局の方に於ては機械がない爲漸く百六十臺を架設し得たのみで尙ほ四百四十臺の未架設となつて居るにも拘らず申込はドンドン增加して一月から今日迄既に二百臺の申込があつた右に就き局の方では斯う云つて居る『電話加入は每日增加する一方で市內の既設電話は既に三千三百五十臺の多數に上つて橫濱の次位にある之れを戶別割にして見ると四戶に一臺の割合で可成

ある局としては是等申込者に對して

◇早く架設 し度いとは思つて居るが何しろ電話機が四百の請求に對し二百六十七しか廻つて來ないと云ふ有樣なのでそれ以外は殘つて行く譯である』と尙ほ電話の賣買値段に就て調べて見ると一番號のいゝ電話で一番高値を示したのは昨年の五百二十圓で本年に入つてからは講和來の影響を受けて鑛山界に一頓挫を與へたのと昨今の

◇米價安で 五百圓位に下落して居る而し加入申込の多い割合に架設が尠い其上本年は架設が遲れて年末頃にもならうとのことであるから自然賣買値段が騰貴するかも知れぬと

○高女入學式變更

新入生約五十名增員 編入者には夫々通知

京城高等女學校では豫て募集した一學年級生徒に更に約五十名を增加される事に決定して本入學式は四月十日に延期される事になつたさうである尙ほ在校生及び二學年以上の編入生は四月一日に始業式を擧げる筈である因に增加すべき五十名の人員に對しては夫々學校より通知を發する筈である

○喇叭價出發期

日程は昨年同樣

日滿實業協會主催の[illegible]視察團一行[illegible]名は愈々四月一日奉天出發の豫定なるが其日程は昨年と大同小異にして今回は特に名僧を選びたりと（奉天特電）

○疑問の鞄

廿日も經つた今日 漸く釜山で發見

故李太王殿下御葬儀の當時葬儀係員として伊藤博邦公と一緒に來城した宮內省式部官大木彝雄氏の

◇鞄一個が 歸東の途次南大門釜山驛間で紛失したことは報道した通りである、何しろ鞄の中には國葬に關する重要書類が納つてあつたと云ふので、若し盜難だとすれば時節柄重大な問題だと勿論、警務總監部や鐵道部などでは一方ならず心配して

◇鞄の行方 を探し廻り約廿日間も[illegible]人の頭を迷はせて居たが廿九日に至つて釜山驛からヒョコリと

◇問題の鞄 が現はれた。之で廿餘日の間斯くまで人々の胸を騷がせた鞄の中には實は大木氏の大禮服と一向重要でない少しばかりの書類が入つて居たとは何の事はない話である。

○鯨群長鬐沖に現る

廿頭から卅頭群を爲して 風浪を冒して捕鯨船の活動

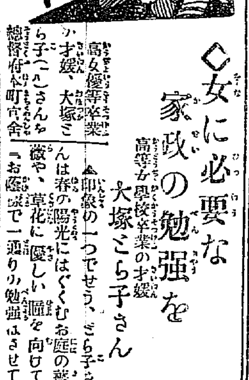
大候の關係や潮流の具合で例年より遲れて居た長鬐沖の捕鯨は去る數日前から俄に色めいて來た殊に昨今の鯨群は實に夥しいもので二十頭から三十頭位一群をなして

▽諸處に游泳 出沒して居る、目下捕鯨船は各社三隻で第一捕鯨丸、第五捕鯨丸、第一東鄕丸等である之等三隻は去る十四日頃から同地海月台附近から溫島附近に懸けて大々的捕鯨を行ひたる結果同方面に於て無數の鯨群を發見し極力追尾し各船共殆んど

▽同時に發砲 したが不幸にして僅に一東鄕丸、第五捕鯨丸のみは不命中に終り第一捕鯨丸のみ其內の一頭（長體五十九尺胴周二十尺）を捕獲して歸港した第十五日は天候稍險惡となり到底捕鯨の見込なしと思つたが前日の成績に鑑みる處ありて各船は港內にヂツと碇泊して居る事が出來ず

▽風浪を冒し て第一捕鯨丸は南へ第五捕鯨丸は北へ第一東鄕丸は近海の探鯨を開始したこんな模樣であるから各捕鯨船は皆勇氣を勇め少々の風浪を冒して活動して居る樣子で例年三四月頃は鯨も數も僅少であるのに今年は殊に多數の鯨群を發見しつゝある模樣でこれで天候が定まりさへすれば捕獲數もウンと增して來るであらうと云ふ話である

小さき蕾



◇女に必要な家政の勉強を

高等女學校卒業の才媛 大塚こら子さん

高女優等卒業の才媛、大塚こら子（一八）さんは總督府本町官舍

▲印象の一つでせう、こら子さんは春の陽光にはぐくむお庭の薔薇や、草花に優しい瞳を向けて『お陰で一通りの勉强はさせていのですけれど、お願ひ申して居ますから

▲御迷惑をお掛け申しては濟まないと思ひますから京城の女子校でも入れて頂いて勉强し度いと考へて居ますの、お父樣やお母樣には此上

女として第一に必要な裁縫や割烹それに禮儀作法の素養が足りない樣に思ひます

にお訪ねしましたこら子さんは嚴格なお家庭にお育ちになつた丈けに何處となく健かりとしたお方でふつくらとした麗しいお顏に光澤のいゝ束髮も映りよく殊に莞爾遊ばすお口元の可愛さは誰れが眼にも同じ

[illegible]覺ましたからもう此上の進學は見合すつもりで居ます、しかし

る處なんです、ですから未だ明瞭した事は申し上げられません』と仰しやつたお顏には固い決心の色が偲ばれました。（さんせい生記）

○兵士の丈が詰る

五尺二寸以上が五尺以上に變る

軍當局者談＝六週間現役兵に服役する者は從來身長五尺二寸以上なりしも本年より五尺以上に變更する事となり右の結果人員增加に伴ふ經費は既に各師團に對し夫々交附されたり尙ほ身長に關する規定は今後一箇年現役兵にも適用する事となり又本年四月より衛生召集に應ず可き下士以下の家族に對し手當を支給する事となりた

○邦人最初の米國飛行將校

八日桑港出發

數年前より米國にありて飛行術練習中なりし柏原都鳥氏（二七）は、米國西部のヴエラス飛行學校卒業後偶米國が參戰するに致りしより米國飛行隊に入隊を志願し試驗の上首尾克く米國飛行少尉に任命されて、スミス等と共に同國飛行隊の爲に盡力する所多大なりしが休戰と同時に休職となりたれば日本に歸國の上故國飛行界の爲に大に盡さんとして去八日桑港發の汽船にて日本に向ひたりと（米國特信）

○官金を橫領して

廿五日間遊廓で遊ぶ 廿歲の小使と共謀

鹿兒島縣給良郡敷根村生れ當時平安南道鎭南浦府廳小使給良義宗及神奈川縣橫濱市西戶部町生れ目下平安南道廳雇員小林□五郎の兩名は屢々遊廓に足を踏入れ遊蕩の身の首も廻らぬ破目に陷りたるより給良は鎭南浦の俱樂部二月分會費二十三圓餘を橫領したる後忽ち費消したるより小林と協議を凝し去る二十一日道の會計課より殖產銀行支店に送附す可き金額二百六十五圓十錢の小爲替を橫領し賑町遊廓に乘込み豪遊を極め込み居たるを平壤署に引致取調べたるに該金中七十餘圓を費消し居たりと（平壤）

○忙がしい咸興監獄

男女四十名起訴

咸興監獄では昨今既決囚は新監獄に未決囚は舊監獄に收容して居る三月迄は未決既決共に多少減少し始めて行たが今回の騷擾事件で檢擧した不逞鮮人百數十名を收容したる爲、俄に忙を極め尙ほ地方より續々押送し來ると云ふ狀況である、目下收容中の鮮人中には別に目貼らしきものもなく何れも低級者である、そして其の大部分は耶蘇教信者であつて其他は各公私立學校生徒及び名譽職公職の爲自に罪あるか其の中取調を受けたるは安法違反として起訴されたもの男三十九名女二名ある是等に對しは近く公判を開く由（咸興）

が右の手當は二週間に就き二圓一週間に對し五圓餘也（京城特電）

毎週小ン子

茶目公の失敗 助太郎

◇茶目君友達の太からチウリツプの鉢を一つもらつて來て大よろこび

◇何んとかして之れを早く咲かせたいと云ふので先づお父さんの本箱を持ち出して溫室の積りに使用した、日當りの良い縁側に持出して毎日チウリツプの番をして居る內に少しづゝ蕾がもちあがつて來たので茶目公愈々ホクホク

◇其の內曇日が三日續かつたので其の蕾が大きくもならず、きもしないので茶目公そろそろ御機嫌が損じ今度は鉢をコンロの上に乘せて一生懸命にプープー溫める

◇いくら暖氣が必要な植物でも火の上に載せられてはたまりません遂うく蕾も何もしほれてしまひました

◇之れを見た茶目公さア大變と急に水を浴せるやら棒を立てるやらしたが遂ひに駄目でした斯くして茶目君、大苦心は水泡に歸しましたとさ

○其角忌

三十日は其角忌なので發句仲間や俳人連には夫々其角忌が修せられる筈である其角は江戶の俳人で芭蕉十哲の首位に坐し下東順の子であるが母方の名字を名乘つて榎本氏と稱し晉子が名であるが寶井の茅場町に住んで居た寶井、狂雷堂等の雅號があり寶永四年三月三十日歿した、大高源吾と兩國橋上で遭つて『明日待たるゝ此寶船』と下を付けた逸話で御馴染の其角宗匠である

○本町火災後報

原因は過失 損害は約千圓

二十九日午後七時卅分府內本町一丁目五十二番地人力帳場一丸組清吉方より發火し隣家桂木[illegible]野四郎方二階より發火し隣家桂木由英方及び中西みか方を類燒したるが火元は朝刊所報の如くなるが火の原因は野四郎の妻ゆきが二階にて火鉢にて火の不始末をなしたるまゝ隣家桂木方に遊び居たる間に失火したる者にして損害額は約千圓の見込なり

（（灯 喜久ちよし））

▲觀日から大正館に出演する佛國舞踏團の團長アルゴーニと云ふ人は滿々たる非常な日本贔屓で日本の爲なら火の中に飛込んでも好いと云ふ程の熱心家である▲是位であるから日本人の生活振にも自然共鳴を感じて居ると見ゆ昨今は和服を作つて廿七貫の巨軀に引つかけた襟合せて悅に入つて居る▲和食も非常に好きで『日本料理は淡泊だ』などと云つて盛んに舌皷を打つ相な日本ビールの吉田氏は上海で懇意になつたこの事

○宣教師教徒を説く

尊敬すべき宗敎家

基督教徒中今回の騷擾妄動に加はり圖らざる奇禍を買うものあり大邱在住の佛國宣教師フロリアン、デマンジュ氏（鮮名安世華）は大に之れを遺憾とし信徒に對し嚴重に宗教と政治との嚴正なる分界を示し信徒として何等の考慮もなく宗教と政治とを混淆し政治的意味を含む今回の騷擾に加擔するが如きは以ての外の不心得なる旨を熟誠說しつゝありといふが、かくありてこそ始めて人心の救濟を目的とする眞の宗敎家としての態度を認むべし氏は佛國巴里に本籍を有し夙に一身を天主教の宣布に捧げしより波路遙けき朝鮮に來り十數年間一日の如く熱心に非常に教化に從事し居れるものなりと

演藝案内

有樂館
早川貿易部直營 活動寫眞常設館
三月二十七日より俳優總公開
▲正喜劇『影法師』全三卷
▲人情劇『鐵の腕』全五卷
▲米國『夢幻の空』全五卷

壽館
本町二丁目 電一〇五〇
▲浪花節 ▲大正琵琶 ▲舞踊
[illegible]

大正館
櫻井町 電話八七三
當廿五日より
▲喜劇『機械人形』全二卷
▲大悲劇『過去の曲』全三卷
▲『櫻の家』大悲劇

黃金館
電話（晝間）二二六六（夜間）二六三七
片山萬藏 全四卷
新作『梁川庄八』七千呎
悲劇『緣外の緣』全五卷
新派悲劇『戀の深川』卅二場

壽座
京城本町 電話五七八
新派 高田實[illegible]一派

謹賀火御見舞 京城本町六丁目 守山印房 電話五四二番

謹近火御見舞 京城旭町二丁目 清水席 電話九百六番 海老家 電話八八九番 千とせ 電話一三〇四番

謹近火御見舞 西洋家具商 曾根鶴之助 京城本町壹丁目五一

登記公告 金川出張所

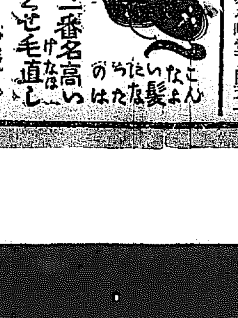
天氣

京城地方 曇後晴れ

各種旅行鞄
海へ陸へ旅行の好季は目睫に迫れり
服入形皮製 二十圓位より四十圓迄
同ワングル製
手提形皮製 五圓七十錢より十三圓迄
同ワングル製
京城日報代理部

小兒病院 內科 小兒科 梅毒 淋病
六〇六 淋病 喘息 マラリヤ 百日咳 其他 隨時注射

安くて効ない粗製品と誤り給ふな



定價 二百五十瓦入金壹圓四十錢
東京神田永富町七番地 二洋商會

斤量三百八十一萬一千二百五十斤を加せるだけ
斤價格百五萬四千六百六十二圓なり見るときは四千五百四十九頭を減じ以て豚肉を代食したるを以て[illegible]安[illegible]止め

下關期米時電

[illegible]二日午後入港京畿丸(一二三等客)一等七名[illegible]佐野務之助[illegible]
廿九日午前入港神戸丸(二二等客)[illegible]
[illegible]三月十九日[illegible]三月十七日[illegible]

今期議會 鮮滿關係問答(廿九)
貴族院豫算第六分科會

恒久的財源(下)

▲政府委員(鈴木穆氏) それで當時の政府は、三百萬圓の朝鮮總督府が代表して居りまする東洋拓殖會社の株を、中央政府に引取らうと云ふことになりました、是は實は此三百萬圓に付きましては年六朱以上の配當が得て居たのであります、設立の當初より一般の株式と同一の配當を得て居ないのでありますが、先年本店をこちらへ移す際に同會社法の改正がございまして、當分の中政府所有の株は配當に與らぬと云ふことになりました、即ちそれだけ直接に朝鮮總督府として歳入は無くなる次第であります、それで夫れ是れで政府は其三百萬圓の株式を引取らうと云ふことになりまして、昨年度……いや七年度六十五萬圓、八年度六十五萬圓、尚は其以後約四十五萬圓を四箇年に出しまして

六箇年に此金を全部消却費に拂込む、斯う云ふことになつたのであります、是が一般會計の繰入金と申しまするか五萬圓であります、或は單純なる一般會計と申しましても分るやうな風でないか、今少しそれに分るやうな風な文句を入れましたら却つて御了解を得たかと思ひまするが、さう云ふ次第であります此次に……

戰時利得税見込

▲子爵野村益三氏 ちよつと戰時利得税の今の御見込みですか、四十萬圓何某と言ひますけれども、實際の收入は增して行きませうか、どうでせうか……

▲政府委員(鈴木穆氏) 戰時利得税は四十萬圓餘圓が計上してありますが、是は大分減りますのであります申しますのは、一査の當時豫期して居りませぬ個人の船の賣買が多少今日になりますと少し損をして參りましたりしまして或は此額に達しないと、斯う考へて居ります、第二の移民のことに付て申上げます

▲藤田四郎氏 唯今の移民のことが御話になりまするに付きまして、尚ほ此際御話を願つて置きたいと思ひまして御答の申上げたい、移民と申しても宜いか、農業の方のことでありますが、[illegible]田君より御答れがございますが、先年は朝鮮で米が餘計出來て日本に這入つて來るのは困ると云ふやうな時代もありましたが、今日ではどうも朝鮮で新に米を作つて貰はなければならぬと云ふやうな有樣になつて、承はれば朝鮮でも百萬町歩位は尚ほ開墾をなすべき餘地がある、或は之に依つて從來の水田に對して百萬石位も增收も得られると云ふやうな話がありますが、尚ほ拓殖會社に於ても或は近く十年なりの間に相當の開墾を致して、矢張り百萬石近い增收を致したい、全體の額から申せば千萬石も朝鮮に於ては收穫し得る開墾の餘地がある、或は從來……何と言ひますか、溜池のやうなものを開墾して作つて、近所の田地と云ふものは皆いけなくなつた、之を直ほすだけでもながく非常に收穫が増ると云ふやうなことを聞いて居りますが、朝鮮政府に於て内地人の希望もありますが、一方内地では是非の栽培に付ても御獎勵になつて居りますが、是は矢張り畑地に稍幾分いたされると思ひますし、米の收穫に影響のないと思ひます、それ等に付きましてどんな模樣になつて居りますか、又一年位は二百、十萬石位の米が内地に參りましてございますが、此先き段々御獎勵になつて必要な時には是まで位に地へ移入せられるものでありませうか、それより以上になるものでありませうか夫に國有地の開墾へ御獎勵になつて、特に幾分の獎勵費を御取りになると云ふことでありますか、どう云ふ御計畫になつて居りませうか、勿論豫算面ではさう云ふことか存じませぬが、將來の御見込みを一つ詳細に御說明を願ひたい(東京支局)

有樂町より
ー(東京支局)ー

吉野作造、福田德三博士の黎明會は十九日夜神田一橋の學士會出張所で朝鮮人留學生の或る者を招いてその思想の研究をした而して其席には[illegible]の新聞記者の參會をも謝絶した▲西鮮沿岸定期航路の建議委員會の經過は既記の通りだが正末照君等の說によれば彼の邊の航路を現在郵船や商船に補助を與へてやらせる必要が果してあるだらうかそれでは他の千噸級二千噸級の船を持つてる船主が困りはしないか且補助を一度廢止して又補助をするのは時代の逆行だと言ふのだ▲遞信省の若宮管船局長の話では二月末現在で日本の[illegible]海航路に六十八萬八千噸沿岸航路に二十七萬六千噸合せて九十六萬四千噸の一千噸乃至二千噸級の汽船が動いてる而して此の種の船の近海航路就航は戰爭終息以來激增したのだから今年一杯位には此の級の船が朝鮮へドン／＼行くことは殆んど外れない豫想だと言つてよいさうであるので▲初めから船の事は素人だと兜を脫いでる提出者の牧山耕藏君、二人の專門家の間に挾まつて閉口し『鎭南浦や仁川の築港を遊ばせて置いても詰まらんし標準になる運賃率を置いたらよからうとも思つて出したのだが……何とかそこの甘い方法が……』

大連便(たいれんだより)
豆粕油・牡蠣・手數料・傳道

◎**豆粕油** 豆粕油貯藏設備不完全なる爲め海外輸出上不便勘なからざるに依り三井物產は這回兒島に六個の油槽を築設して右の不備を補はんとし目下その築造方法に付き研究を重ね居れる由なるが五月初旬頃に工事に着手し十月頃迄に竣成の豫定なりと從來の滿鐵の油槽は百五十噸入の物四個六百噸を貯藏し得るのみなるに今や世界的需用品となれる豆油貯藏設備として之を除りに貧弱なるを免れず而して貯油器の多くは鐵力鑵木樽等を用ひ其手數及容器に多大の經費を要し且又各油房が從來の搾取法を墨守し科學的製法を實行せざるに依り多くは不純物の混有しあり透明の度合一致せず油質の不統一甚だしきものありて外商の之に對する苦情絶えず幾日も米國筋より大連商業會議所に向かつて品質精選方を希望し來たれりと之れが改善は對外商業上忽諸に付すべからざるものありとす而して大豆油を同一槽に混入せば沈澱物を除去するに便ありて自然同一色を保つを得豆油聲價上又多少の効果なしとせず且つ運輸の際個々の容器を要せず引込管にて油槽に注入し更に之れを各船舶に送るを得て運搬上に便益あり

◎**牡蠣** 全州沿海に產する牡蠣は形の大なると味の佳良なるに於て內地本場產に讓らず關東州內は云ふ迄もなく遠く奉天、長春邊まで搬出して一般家庭の食膳を賑はし居り例年十一月より翌三月に至る五箇月間に涉る採集額は十三萬斤の多額を算し將來關東州の重要なる海產物の一たるべしと

◎**割戾** 大連特產取引組合が從來信託會社に委託せる豆粕精算手數料を半減し之れが割戾しを受け以て同組合の財源に充てんとし過般來信託會社との間に此の問題に付き種々折衝を重ねつゝある由なるが如何なる具合にこれが妥協を見るべきか一般の興味を惹きつゝあり

◎**傳道** 四月五六兩日數回町基督教會に於ては滿鮮傳道に就て協議會を開催すべく朝鮮よりは十名、滿洲側は全部出席の豫定なり

◎**工費二百萬圓** 安東保線工事

滿鐵安東保線係管內に於ける大正八年度の[illegible]は約二[illegible]萬圓に達する由三分ノ一約七十餘萬圓分に本社の承認を得たる由にして早きは來月匆々より直ちに工事に着手せらるゝ筈なるが其主なるものは雞冠山丙種社宅四戶建六棟煉瓦建三百二十四坪安東縣乙種社宅二戶建一棟煉瓦造り安東小學校八教室の附屬工事五十二坪今同事務所三階煉瓦造り二百四十坪、更に指定宿舍二階建百坪、沙河鎭驛丙種社宅八戶二棟丁種六戶二棟等なりと(安東縣)

◎**軌條二萬噸の新註文**(兼二浦へ)

鐵道部にては本年度に於ける鐵道改良工事及び新線敷設のため兼二浦の三菱製鐵所に對し二萬噸の軌條を註文せりとの說あり

◎**能登丸初航**(安東縣)

安東縣三省洋行の取扱に係る大阪商船會社の安東縣不定期航路船能登丸は四月十日頃入港の豫定なりしも天候其他の都合により四月十五日頃入港するに至るべしと

◎騷擾の渦中に在りし
─平壤第一普通學校の日誌……
機に臨んで種々の訓話をなす
機宜に適したる訓話種々

◆三月五日(水曜日) 市中騷擾都部に波及し騷擾甚じて暴徒となれるものあり、民心の疑懼頂上に達す、出席生徒三百六十八名にして前日より三十一名を減じ缺席二百十一名內地方に避難せし者五十九名に達す、生徒登校の抑止妨害往々甚だしく門前及び運動場の外に集まり生徒を威壓せんとする者多く保護者は危險を恐れて子弟の外出を禁ずるものあり、學校の休業を請願するものあり、學校は書面を以て保護者に諭告を發し授業を繼續せんと欲すれども萬一を慮り平壤府尹の意見を聞くことゝせり

◆**五訓日の話** 生徒に對して(一)吾人が三度の食事を廢するを得ざる如く生徒は一日も學業を廢すべからず日露戰役中は明治大皇陛が戰爭中でも教育を怠つてはならぬと仰られたることあり(二)本回の騷擾の如きは全く生徒の關係すべきことにあらず亦人も生徒の登校を妨害すべきものに非ず、教員に對して(一)今回の騷擾の原因及び將來の影響につきて(二)朝鮮教育の目的と吾人の責任(三)獨立の意義及び成立の條件

◆三月六日(木曜日) 民心動搖前日の如く生徒の出席三百六十九名缺席二百九名、兒童の規律亂れ落付足らざるを以て本日より呼唱、擧動を特に

活潑元氣に一齊に體操を課する事とせり本日全校兒童保護者に騷擾中と雖も子弟の教育を怠せにすべからざることを書面を以て通告す

六日の訓話 生徒に對して……通告の說明……

◆三月七日(金曜日) 市中休業民心動搖依然たり、生徒の出席百名を增して四百六十名となり、缺席兒童百十一名に減ず

放課後平壤府尹來校し、此日第二時休憩時間中同校生徒突然喊聲を發し校地の東隅に集合す何事ならんと馳付くれば樹上に一羽の(雉)あり生徒之を捕へんとして騷けるなり、約五分間の後雉は東方に飛び去れり、乃ち生徒を整列せしめて左の訓話をなす

不思議やアカシヤ

◆訓話 『雉が本校へ飛んで來たのは不思議である、神武東征の時金鵄の來りしは汝等の知ることゝなり日清日露の戰役中にもこの瑞兆あり本日雉の來りしは

汝等を桃太郎と思ひてならん、汝等平生專心學業に勵み流言を信じて徒らに騷擾し恐怖業を廢するものゝ民心を鎭め』職員生徒の心機全く一轉せり、明日より通學途中帽子の徽章を除ける學用品を周衣の下に隱して登校するを嚴禁す、職員に對して、本日より放課後新聞紙の記事により時事を談す

◆三月八日(土曜日) 民心靜謐に向はざるも文具商店及び雜貨商店は開業を見るに至れり本日の出席四百七十五名缺席者百一名缺席者の主なる者は地方避難者及汽車通學者なり、本日職員生徒に總督の諭告につき訓話せり本日誌を提出せしむ

◆九日十日(月曜日) 九日休日、十日出席五百名、缺席六十六名、缺席理由前日の通り本日陸軍記念日に付第五時の授業を休み左の

◆訓話を爲す、(一)戰況(得此の戰爭によつて其の幸福をうけたるものは朝鮮人なること)

◆十一日(火曜日) 出席生徒五百三十三名、缺席四十三名(理由同前)本日府尹來校せしにつき生徒に對し獎勵談を請へり

◆十二日(水曜日) 出席生徒五百三十三名、缺席三十三名(理由同前)本日午後三時職員全部府尹の召集により登廳す

◆十三日(木曜日) 出席生徒五百四十一名、缺席生徒二十三名(理由同前)本日より學期末試驗を開始す

◎平壤と倉庫業
◆保税倉庫の利用增加◆

現時平壤に於ては專門的倉庫營業者なく會社若くは個人中其所有倉庫を一部貸庫するものゝみなり而して平壤の穀物貿易商は各自所有の倉庫を銀行に貸與の名義とし在庫品を擔保に供し以て金融を圖るの狀態に在りて其の出入貨物は穀類を最とし牛皮綿絲布等を主とし居れり以上は民間營業倉庫なるが尙官設保税倉庫ありて建坪四十九坪を有し之が利用は近時漸く多きを加へ來り現今に於ては一部商人の如き殆んど輸移入品の全部を保税倉庫に寄託し此が預證券を利用して金融の途を圖る等其効果を擧げつゝあり即ち七年中に於ける入庫貨物は百六十八噸八萬九千七十八圓出庫百四十一噸七萬七千九百十七圓にして前年に比し入庫七十七噸三萬千四十九圓出庫二十二噸二萬五千百八十六圓の增進を示し居れり而して本倉庫利用貨物は綿絲及綿布を最とし金物類此に亞ぎ其他紙類等主なるものにして七年保税倉庫利用高前年に比し增進せしは紙類に於て稍減退せしも綿絲及び綿布に激增し其他金物類飲食物等何れも增加したるに由るものにして就中綿絲布の需給甚だしく且輸送遲滯の折柄とて商機及金融關係上對應の策に出でたる結果に因るべく一面平壤より更に滿洲方面向輸出好勢なりしを以て之れが倉庫の利用を促進せし傍高野省三氏經營の私設保税倉庫及び尙官設本倉庫の外に京城鐵道營業倉庫等を有し居れり(平壤)

◎**水道**(新義州) 新義州水道工事第二年度は近々工事に着手する由なるが本年度に於ては石ト水源地より市街に通ずる鐵管の敷設作業が其の主なる工事なりと

◎牛の買出初る
◆鷲口瘡の下火と共に◆

一時全鮮に亘り猖獗を極めし流行性鷲口瘡は近時漸く下火となりたる爲平壤へも昨今內地商人の牛買出に入込むもの漸次に增加しつゝあるも肝心の鷲口瘡よ騷擾事件の爲め一頓挫を來し商談捗々しからざる狀態なりと

◎**製函會社**(新義州) 鐵嶺在住權太親吉松田勝彥名齋藤作江村傳三郎木下長八、安東縣加藤嘉三、岡見正治の諸氏發起人となり資本金を五十萬圓の新義州製函株式會社を創立すべく三月二十一日附を以て新義州府經由其筋へ願書を提出したるが同社は製函を主とし包裝材料を朝鮮に供給し其の餘力を以て支那、南洋、印度方面に其の製品を供給する目的なるが本社を新義州に置き隨時各地に支店出張所を設置するに到るべしと

◎安東縣に出來た 株式組織の劵番
資本金五萬圓・藝妓花代

昨年來安東縣甲種料理店間の宿題であつた安東券番は何やかやと斯樣があつて急に成立の運びに到らなかつたが愈去る三月二十六日を以て資本金を五萬圓とする株式會社安東券番と云ふものが其の筋より許可の指令があつて代表者は小亭の主で追つて事務所も極る事であらう隨つて藝妓の花代も從來と稍異なる處もあらうが其筋の許可した花代を調て見ると一本三十五錢で一時間四本の一圓四十錢、花が二本の七十錢、宵花が四本の一圓四十錢、朝付と云ふのが午前十時より正午迄十二本で四圓二十錢、小花が二本の七十錢、寢花は正午から午後六時迄十八本の六圓三十錢、晝通しは午前八時から午後八時迄二十四本の八圓四十錢、明し花は午前零時より午前八時迄二十四本の八圓四十錢で明け花の午前八時迄六十本の二十一圓と云ふ相場である(安東縣)

◎殉職憲兵警察官 弔慰義捐金(二)

金三十圓 京城 熊平支店
金參圓 赤十字社仁川委員部
金五圓 京城壽町 無名氏
金二圓 愛國婦人會仁川委員部
金壹圓 成川普通學校 了波 橫澤
金五十錢 同校訓導 曹寬
金五十錢 同 上 黃泌
金壹圓 全州 武內勝治
計金四拾參圓也
累計金六拾參圓也

寄書

清津築港に就て(下)
清津 岡本生

近時清會鐵道の敷設日本海橫斷航路の開始等運輸交通機關の設備と共に從來世人より閑却せられし北鮮方面の產業界も漸く朝野の注意を向ひ農產業に林業に漁業に鑛業其他諸般の工業に幾多事業の企畫せられたるものゝあるも以上の港湾の狀態なるを以て物資を搬出せんにも此れが藏置場なく又は事業の連絡に多額の費用を要する爲より折角の有利事業も採算する能はず或は損失に歸し或は全然企業を斷念せざるを得ざるの狀態にあり斯の如くにして當局が商業の振興を獎勵し事業の勃興を促進するも結局徒勞に終るべく又巨額の經費を投ぜし清會線の如きも其の機能を充分發揮し得ざるべくされば清津築港の施設は最も急務なりと云はざるべからず

而して清津築港を論ぜんとすれば勢ひ吉會鐵道に言及せざるべからず之れ清津築港と吉會鐵道とは輔車唇齒の關係を有し其の何れの一を缺くも他の一は殆んど其の機能を發揮し得ざればなり而して吉會鐵道の敷設が我が帝國の經濟上軍事上重大なる意義を有するは同鐵道と清津港に於て連結すべき日本海橫斷航路が我が本土と滿蒙地方とを連結する最短距離の交通路なるに見るも明かなり即ち我が商[illegible]の中心地たる大阪と北滿の中心點たる長春との距離を見るに(一)大阪より海路大連を經て長春に至るもの(二)大阪より鐵路朝鮮を經て長春に至るもの(三)敦賀より清津を經由し長春に至るもの三者を比較するが最も短距離にして(一)より約三百哩(二)より約二百哩の距離が短縮され此三百哩の運賃と時間の經濟とは莫大なるものと言はざるべからず吉會線四百哩沿道の經過する所は既に世に定評ある千古斧鉞を入れざる大森林、無盡藏なる鑛產物、豐富なる農產物等幾多の富源を包藏す故に之れが開發は支那として亦緊要を要するものなりされば我銀行團の支那政府に對しても之れを認め前年我が銀行團と支那當局者との間に借款豫備契約を締結されたるが該借款は目下北方に於て彼我の間に本契約交涉中にて好都合に進捗しつゝあるを報ぜられ又支那部に於ても三月下旬吉會鐵道の爲め測量隊を派遣し下調査中にあり而して吉會鐵道は前借款の本契約締結次第直ちに工事に着手すべしと云ふ果して然りとすれば同鐵道の開發の機は頗る速進せるものと云ふべく然るに一方清會鐵道と密接の關係を有する清津港湾施設に就ては未だ其の緒に就くを得ざるは吾人の甚だ遺憾とする所なり而して清津港灣は其港灣の水深深く且つ港口の開放し居る關係上工費は巨額を要すべきも港灣內の廣濶にして水深深きを以て二三萬噸の大船巨舶をも一時に數十隻を碇泊せしめ得べく且つ冬季間と雖も結氷せざるの他に見るを得べからざる有利なる點あり之れ清津港が滿蒙地方と日本本土とを連結すべき海陸交通連絡の要點たるの自然的素質を有するものと云ふべく之れが港灣設備には或は巨額の經費を要し此の國費多端の際當局として困難なる事情あらんも既に前述の如く清津港灣施設の遲延が帝國の利害に及ぼす所多大なりとせば亦已むべからざる所にして國家は一大勇斷を以て是非共來年度豫算に之れが計上を見ん事を切望す

締切期日愈三十一日

徳壽宮國葬畫帖

豫約部數 二千部限

此の好期を逸する勿れ、此の好記念物を忘るゝ勿れ、締切期日切迫す、躊躇せば最早手に入らざるべし。官衙、會社其他の團體より申込續々。地方の諸君！諸君は朝鮮空前の國葬儀を見たりや。歷史家よ、諸君は此の徳壽宮畫錄を以て花の如き文字なりとせずや。

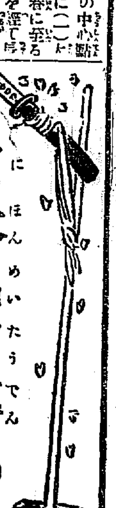
定價 特製一冊 金參圓五拾錢 上製 同 金參圓 (特製唐本仕立絹表紙箱入片面摺)

豫約價 特製一冊 金三圓 上製 同金貳圓五拾錢 (上製唐本仕立絹表紙箱入兩面摺)

豫約方法 極上等アイボリー紙五十枚以上、上製は其半數 寫眞銅版畫百個以上 申込期日大正八年三月卅一日限り期日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に付成るべく豫約せらるゝことを望む豫約部數二千部 申込の際諸據金として特製は金貳圓上製は金壹圓五拾錢御送附を乞ふ

發送方法 製本は三月末日以後、申込順序に據り引換小包郵便にて發送す 京城市內は無送料朝鮮は特製上製共一冊十八錢として購買者の負擔とす

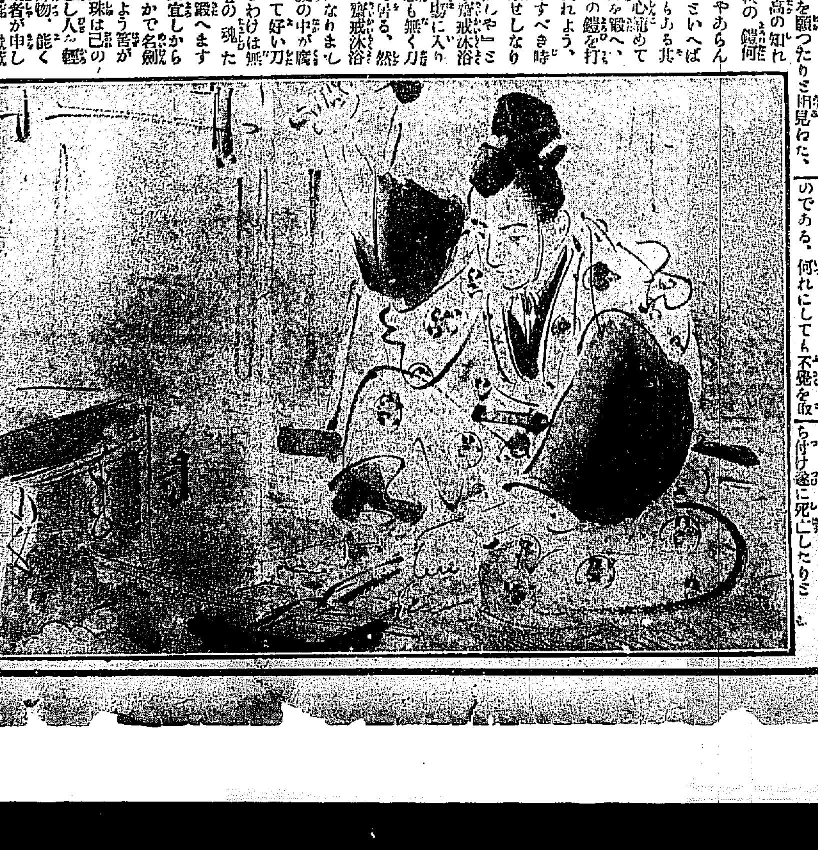
發行所 京城日報社



日本名刀傳(三)
東京 田邊南龍講演

長曾根虎徹(三)

太守前田中納言殿大に悅びたまひ藩中一般の武藝の勵みにも相成る事、所は城內大廣間に於て致せとの上意、重役一同相談の上双方へ御沙汰があり、來る二十三日文珠五郎の鍛つた刀と長曾根虎次郎の鍛へし鎧と勝負を命ずると云ふことになりました、文珠五郎は心の中にて『さては我樂々沖里を惡ざまに言ひ居りしが、いつしか彼の耳へ入つて、我鼻を挫かん爲めに斯かることを願つたりと相見ゑた、ヨシ〳〵高の知れた長曾根の鎧何程のことやあらん二十三日といへば半月以上もある其の間に一心籠めて一振の刀を鍛へ、美事彼れの鎧を打割つて見れよう、我出世なすべき時節の到來せしなりアラ嘉ばしや』と是れから仕事場に入り身を淨め日々餘念も無く刀を鍛へて居る、然しいくら齋戒沐浴して一心になりましても、腹の中が腐つて居つて好い刀が鍛てるわけは無い、武士の魂たる刀劍を鍛へますに性質宜しからずしていかで名劍を獲られよう筈がない、文珠は己の業に慢心し人を輕んずる奸物、能く我々同業者が申しますが正宗の門人村正の鍛つた刀には殺氣を含んで居る血を見されば鞘に納まらぬと云ふのは村正は至つて短氣で人を輕んずる癖があるそれが自然刀に現はれるので左れば師の正宗も折々意見をしたが其當座は用ゐるが三日も經つと忽ち元の氣質が現はれる、これではいかぬと云ふので遂に正宗は村正に勘當を申渡したとのこと、昔の刀鍛冶などは業を勵く外に自分の氣質をも練つて正直潔白を旨となしたもの、當今の言葉で申しますと修養と云ふものを怠らなかつたものでございます此方は長曾根虎次郎も一生懸命になり、晝夜寢食を忘れて種々の工夫をして、美事に一領の鎧を仕上げんと苦心して居ます、所が心配で堪まらぬのは母のお美代、老の身として誠に道理の事でございますが、或る日虎次郎を傍へ呼びまして『倅てお身は過日篠原樣御中で次になつて、兼次の刀と鎧との勝負を上へ願つたが、確と兼次に勝てるだけの鎧を拵へるや如何に……聞けば文珠も一心に刀を鍛つて居るとのこと、若しお身の鎧が文珠五郎の刀に退けを取るやうなことがあつては、お身の父新兵衛沖高殿には不孝此上も無く、又た今斯の如く安穩に送り居る千君へ對して恥辱を與へ奉るやうなものである、何れにしても不覺を取れば父新兵衛沖高殿が泉下に泣き玉ふこと如何ばかりか、さてもお身の心に及ばざることを認むるならば、早く今の中輕挫殿に御詫申して中止せよ、何れにしても確とした返答いたせ』と流石は女丈夫、キツパリと問ひました時に、虎次郎沖里ニツコと笑つて『御心配あるな母者人、陽氣の發する處は金石も亦徹る、精神一到何事か成らざらん、今般私が仕立に掛りまし鎧の儀に就ては、文珠五郎の刀を以て裏缺かざるは勿論先方の刀に齒溢れの出來る樣受合ひまする、沖里が一心籠の內に能り居りますれば、何ぞ文珠の如き鈍刀に劣りませうや』母『オヽ能くも言ひなすつた、其一言を聞いて母も安堵なした、燒野の雉子夜の鶴、良が上にも好くしたいと思へばこそ斯樣なことを言ふのである、惡く思うて下さるな』虎『勿體ない其仰せ、然し油斷大敵と申せば尚此上にも念を入れて美事なるものを出來べるでありませう』



◎**龍岡の火事** 平南龍岡郡陽梢面文芝里一三八二李致相方より二十日午後二時頃出火二戶二棟を全燒し午後四時半鎭火せり原因は過失

◎**角力をとつて死ぬ** 平安南道江東郡江東面阿達里二八六張昌俊(二九)は自宅內に於て附近の金鼎淵と角力をとりたるに張昌俊は倒れたる際面部及頭部を溫突の床に打ち付け遂に死亡したりと

人蔘王
京城本町壹・電話一四八番八七〇番
ツ 津村兄弟商會

四月一日 火曜 みづのとひつじ 白 八
舊二月朔日

▲八白▲ 無難の有勝なる日なり
▲九紫▲ 事に疑ひのことある日
▲一白▲ 新事は控へ目にす可き日
▲二黑▲ 柔和なる日にて氣の晴れ〳〵する如き面白く暮せる日也
▲三碧▲ 殺し猛進を避く可き日也
▲四綠▲ 思ひ通りに行かぬ日也
▲五黃▲ 萬事親和の日にて殊に共同的の事業に最も適する日なり
▲六白▲ 或は目上の引立あるか或は何か愉快なることのある日也
▲七赤▲ 福の拂ひむ如き日にして萬事思ひ立し事は進んで吉也

朝鮮に於ける體操器械
「肋木」製作の嚆矢は弊店なり
體操器械一切品質の良好を本位として製作の
御需に應ず
肋木
安藝商會洋家具部
椅子は弊店の
登錄新案第二一六〇三號
堅牢支持金具を取付けたる物に限る
何卒御試用を希ふ
京城黃金町弐丁目
長電話二一五九番
店主
富士盛健一

京城日報

第五版 [illegible]

事務 定價 [illegible]
廣告料金 [illegible]
發行兼編輯人 奧田直
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 [illegible]

人種問題の實質的要件

在東京 吐峰生

◇當地の人種差別撤廢運動は、昨今漸次熾烈の問題となり、昨今兩日上野築地の兩精養軒に、二種の有志大會開催せられ候。尤も本日築地に於ける會同は、名を議會新聞大會と稱したれども、實際は昨日上野に於ける人種問題大會と同一にして何れも正々堂々の國論を喚起し、巴里會議に一大反響あらしめんと欲するものに候

◇現下の國論は、世界の列強が人種的差別を撤廢するや否やを監視し、之を以て日本が國際聯盟に加盟するや否やを決すべしとの斷案に一致するに似たり。これ昨今兩日、兩大會の決議に徴して明白也。寔に至當の要望にして、英米兩國の正義人道が、果して本物の眞價なりや否やを質驗すべき、絶好の課題に候

◇駐米大使石井子の聲明が、米國の輿論に反響し、有力なる政府黨新聞紙すら、日本の要望の正當なるを認識し、一切の排日的法律を一排すべしと主張しつゝある今日、同盟國たる英國に於て異存あるべき理由無きを信ぜんと欲す。巴里の牧野男が石井子の言明に同意の旨を明かにし、之れが解決を國際聯盟に要求せるは、正當則切の聲言に候。吾人は牧野男の努力に期待するもの一層大なるを感じ置かんと欲す

◇世人は一口に人種的差別撤廢と云ふも、未だ其の實質的要件を理解せざるものあり、試みに吾人の見解を述べて大方の參考に供せんと欲す。蓋し問題の實質を究めずして叱咤號するは、徒らに人心を狂燥ならしむる危險あるのみなれば也

◇人種問題の第一は、世界の各種人類を平等に取扱ふべしと云ふにあらず、吾人は少くとも世界の文明國の責任を分擔せる五強國共者の間に、人種的差別を存置すべからずと做すに在り。即ち日本人は一方に於て英米佛と等しく崇高の責務を分擔しながら、彼等の爲に差別的待遇を受くるの非理不法なるを指摘し、之れが撤廢を切言するものに候。若し本問題を以て黑奴と日本人とを同一に待遇すべしとの主張と做さば誤れるも甚だし

◇問題の第二は機會均等の意味に外ならず、即ち一切の日本人が聯盟加入國内に於て、他の外國人民の享有しつゝある權利利益に均霑し、何等差別的待遇を受けざるべしとの保障に候。從來我が日本人が、人種、國籍、宗教上の關係に於て幾多不均等の待遇に浴しつゝあり、吾人は今回の機會に於て、一切の聯盟國内に於て、他の一切の聯盟國内と均等の待遇を要求するに外ならず

◇問題の第三は、以上の保障と約束とを國際聯盟中に明定し、斷じて一國乃至數國の違反又は紛爭を許さしめざるべしと爲すに在り。蓋し國際聯盟は世界の和平を保障し、國家及び民族間の紛爭を絶滅する使命を目的と爲す以上、國際紛議の最大原因たる人種的差別の撤廢を第一の條件とせざれば本來の目的を貫徹する事不可能なればなり。即ち國際聯盟の價値は、此人種的差別の撤廢を規定すると否とに依り決定するは明白也、故に之を規定せざる國際聯盟の無意義なるは言を俟たず。日本が聯盟加入の條件を人種的待遇の如何に定めたるは、實は國際聯盟其者の價値を決定せんが爲に外ならず候

◇吾人は以上の三點を要件とし、今後の成行を注視し、帝國の態度決定に資する所あらんと欲するものに候。世界改造の第一義は聯盟加入國の人民に對し、平等にして公正なる待遇を與ふるに在り、之ぞ國際聯盟の使命にして講和會議の目的なれば也。人種問題は白人[illegible]する試金石として私か巴里會議の形勢を興味を以て注目せんと欲す(三月廿四日)

對露取引と露貨相場 (中)

然るに今やこれに反し歐洲戰亂に因り、露國需用品第一の供給國たる獨逸は敵國として商品の輸出を杜絶し、英國、佛國も又交戰國たる故を以て露國に充分の商品供給をなさざるが爲めに工業國ならざる露國は忽ち物資の缺乏を來し勢ひ日米に其供給を仰がざるべからざるに至れり、此所に於てか我が貿易業者も、俄然對露貿易の有利なるを感じ、露國向き商品の研究に努力し現今に至りては實に莫大なる各種商品の輸出を見るに至れり今其の趨勢を示せば左の如し

	露領亞細亞西比利亞輸出額	歐露輸出額
大正三年(開戰當年)	[illegible]	[illegible]
大正四年	[illegible]	[illegible]
大正五年	[illegible]	[illegible]
大正六年(自一月至五月)	[illegible]	[illegible]
大正七年	[illegible]	[illegible]

右の如く對露貿易額は此の四ヶ年間に於て戰前の殆ど十倍以上の額を示し有ゆる商品を通じて露市場に日本品の姿を見ざるなきに至れり、從つて露國人も日本製品を認め、日本人も露國市場を知るを得たり然れども之れ一時の現象に非ざるなきか、露國一般の貿易業者は平和克復と共に列國工業の復興せば再び日本商品を排斥して他國に供給を仰ぐの傾向あり之れ未だ日本製品の評價、露國人に知悉せられざると現今露貨相場の變動然らしむるものにして日本貿易業者の危惧措く能はざる所なり[illegible]

[illegible]の營業狀態を見るも從前の小商人は戰亂勃發後[illegible]を中止し盛んに利商として見本文を出し受け、內實は仲介の口錢取りの如く裝ひ、[illegible]一方に於て過ぎざる[illegible]多く此の結果を招き、又往々(惡)無責任なる取引契約を締結して露國貿易業者に迷惑を醸さしむる者あり、露國貿易業家中にも又實に如何はしきものあり、健實なる邦商にして[illegible]々慎重に蒙りしものあるを見る

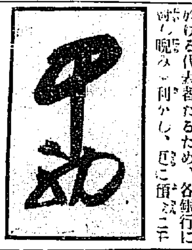
凡て對外取引上最も注意すべきは通貨問題なり現今の露貨は貨幣の本能より之を解釋すれば全く無價格のものなり、元來露國の貨幣は金本位にして政府は相當の準備を有して紙幣を發行流通せしめしものなるに今や戰爭と內亂及び革命の渦中に因り通貨に對する一の責任者なく、加ふるに露國內に有する正貨準備資金は僅に十億留に減少せり

財界の新舊人 (74)

西海生

中西喜久男君

朝鮮銀行營業課長



◇朝鮮銀行の營業課長中西喜久男君は、鮮銀の京城支店長とも曰ふ格式の地位にあり、兼ねて組合銀行の幹事職を擧つてゐる、その課長としては中央銀行の京城に於ける代表者たるため、各銀行に對して睨みも利かし、旣に殖二千三百萬圓、借用三千二百萬圓を有する本店營業の當局として、京城金融界の權利者である。

▲三島太田兩理事と出身地は同じ石川縣の人、卅九年に東京帝國大學を卒業、直ちに十八銀行に入つて朝鮮支店勤務となつたが、明治四十三年朝鮮銀行に轉じ、後大邱の支店長たり、偶々平安農工銀行破綻を曝露し、根本的整理の必要を生ずるや、君は堅い間違ひのない、整理銀行の當局として適任者なりとの推薦を鮮銀重役より受け、休職となつて平壤に向つた、その平安農銀の整理に對する君の經綸振りは、漸進的にヂリヽヽと步を進め、一昧瓦落に瀕した銀行の身を體けながら附するに至つたのである、しかして昨年十月各農銀合同して殖銀設立の事あり、君は平農の行務を殖銀に引繼いで、直ちに鮮銀に復歸し、本年一月營業課長職に就くに至つた

▲學校を出て、直ちに銀行に入り、初めは小さい所から叩き上げた人だけ、實務には頗る明かるい、殊に十八銀行の支店にもゐれば、不動產金融を兼營する平安農銀の整理にも當り、鮮銀には最も永く勤めてゐる人だけ、何から何まで通じてゐるらしい、從つて財界の問題なら何を持つて行つても早分りもするし、意見もある、人物は至極にして沈着、容易に感情を面に現はさず、平氣を裝ひ得る人であらう、或は感情の發作をその發達した理性により抑へ得る人であらう、思慮に富んでゐると云ふ事は、決して輕卒な事を口に出さぬので分る、冷靜にして感情に囚はれぬ所が、君の平農整理の任に白羽の矢を立てられた所以かとも思ふ、然らそ性格は平農整理のみならず、銀行家として最も必要な性格であらう。

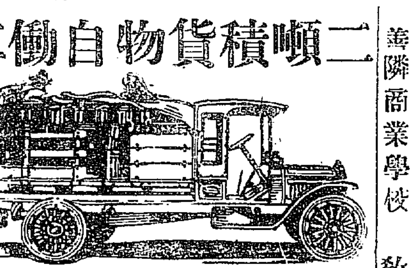
▲平農の支配人に赴いてからは、從來紛糾錯綜せる情實――前支配人の涙脆い性格より來た破綻の原因――を、全然排除して冷靜な理性を殊に冷靜に行務の上に働かせ、外部に對しては、儉素質實の主義をとつた、乃でケチだとか堅過ぎるとか分らず漢とかの批難も若干受けたが、それは職責上又止むを得なかつたのであらう、君は往年可なり苦勞もした人であつて世間を知らぬ人でもない、寧ろ分り過ぎた方の部類に入るであらう、以前酒を好く飲んだが、昨秋神經衰弱に煩つて今は全く禁酒してゐる、又のみたくもないと云ふ、不幸にして子なくその家庭は淋しいやうだ。

婦人之友 四月號
經濟服號
性的惡戲(デモクラシーと一夫一婦と)……三宅博士
新しい經濟料法(最も安全な一家の新工夫)……羽仁もと子
料理と手間の經濟
衣服改良案
不經濟は何から起るか
常着は簡單に晴着は精巧に
便利で優美な婦人仕事着
洋服と和服の新縞柄
家の觀た婦人の服裝
小學兒童の袴代一千萬圓
經濟的な着物の着かた
家庭の圓滿でない譯
大正級の生活振り
主婦必讀
長編小說 一絃琴……上司小劍
長編小說 幻影……松居松葉
歷史小說 愛と劍……松本雲舟
定價廿八錢 東京 婦人之友社

改造
政治經濟外交文藝雜誌
每月一回一日發行
帝國の講和條件……山本鑑城
經濟生活の改造……河津暹
女子改造の基礎的考察……與謝野晶子
社會改造と婦人の責務……山田わか
欲望と人生問題……木村泰賢
記者組合の精神と實行……大庭柯公
勞働者改造の急務……安部磯雄
文藝主義の宣傳……高楠順次郎
巴里講和會議の暗闘……某外交大家
中伯爵問題の表裏……雲井鳥暇
故國に餞することば……尾崎行雄
熱狂なき生活(文藝評論)……宮島新三郎
馬琴の晚年とおみち……市島春城
創刊號 (四月三日發行) 定價六拾錢 本號に限り
改造の巨聲 國民的自覺 寒き光
和歌 和田垣博士
運命(二百枚の長篇) 文學博士幸田露伴
是れ文壇の重鎭露伴博士が多年の苦心より成れる大長篇にして材をタメルラン時代の事蹟に執り、殊に支那に藉り、ロシア革命に似たる悲史を描けるもの、蓋し近時稀有の大作なり
馬琴の家庭の暗雲……坪内逍遙
我善坊……正宗白鳥 漫畫 岡本一平 俳句 東洋城
發行所 東京神田 清水書店

合併改稱廣告
今般京城鑛物試驗所と松永分拆所と合併の上一層設備を完成し京城分拆所と改稱從來の如く業務に從事可致候に付何卒倍舊の御眷顧を賜り度伏て泰願候也
大正八年三月二十八日
舊稱 京城鑛物試驗所
舊稱 松永分拆所
改稱 京城分析所
京城府太平通二丁目二百二十六番地
電話二八武參番

二噸積貨物自働車



米國バレブリツク自働貨車會社製
輸入元 大連 西川光太郎商店
朝鮮特約代理店 榮洋行
京城永樂町二丁目電話壹四七番

京城中學校 龍山中學校 撰定教科書
大割引景品附販賣
京城高等女學校、京城女子技藝學校 善隣商業學校 教科書荷揃
兩校指定 一手販賣所
京城本町一 大阪屋號 電話六四八番 振替京城二五七番

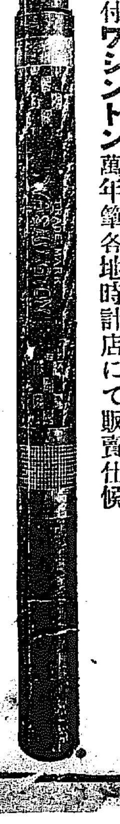
四月一日ヨリ增稅相成候ニ付左之通値上實行仕候
一、清酒 壹石ニ付 金七圓
一、燒酎 壹石ニ付 金七圓
一、味淋 壹石ニ付 金九圓
一、枡賣 壹升ニ付 金拾錢
大正八年三月卅一日
京城酒商組合
仁川酒商組合

朝鮮總督府認定消毒藥 アイゼル
歐洲休戰後の新荷澤山到着致し申候此の際至急御注文置被成下度候
京城鍾路 井上藥品部

謹 近火御見舞
和洋家具 京城本町四丁目二三三 並古物商 小島商店 電話五六八番

京日案內
店員入用 京城本町三丁目電話二四三番 佐藤金物店
內地人小使採用 二十歲十八才迄希望者ハ履歷書携帶來談アリタシ 東洋拓殖株式會社京城支店
鮮語科 新學期生徒募集 鮮語は初步より教授す 英語科 英語はABCより教授 四月七日開始 南大門通漢城銀行前 京城青年會
古洋服高價買入 本町四丁目 迫田洋服店
ゴム玩具大賣出 京城太平通二 電話二六〇六 太陽商會
店員入用 十三四歲以上 確實なる保證人を要す 京城本町二丁目 日韓書房
貸家 湯殿、水道、電燈付 竹添町二丁目一六五 吉川

十四金ペン付ワシントン萬年筆各地時計店にて販賣仕候



ワシントン萬年筆朝鮮總代理店 宮川大學堂
御望により寫眞入定價表御送附可申上候 京城南大門通一丁目電話一九五九振替京城一二九番

京城日報編纂 最新書式大全
全書ハ本ヲ朝鮮法規ニヨリ之ヲ十部ニ大別ス第一部民事▲第二部商事▲第三部刑事▲第四部交通通信▲第五部戰業▲第六部產業▲第七部特許意匠商標實用新案▲第八部恩給年金▲第九部警察▲第十部雜ニ分類シ各官廳ニ差出スベキ屆書、申請書、訴狀、願書、不動產及商業ニ關スル登記、契約、通知、催告、答書ヲ始メ刑事、民事、郵便電信、土地、家屋、市場、水產、農林、銀行、鑛業、度量衡、特許意匠商標、實用新案、內地共通ノ書式テモ掲載シ一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ト代書業者ハ勿論官衙官吏法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ何人ニテモ座右ニ一本ヲ備フルニ於テハ他人ヲ煩ハサズシテ世事一般ノ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ルモノナリ 良友必讀ノ書タルヲ知悉シ
◆定價壹圓八拾錢 ◆郵稅十九錢 ◆ロタ判八百頁
發行所 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 電話六〇〇九番 京城日報代理部
取次販賣所 △大阪屋號 △岩松堂 △日韓書房

秘密境探險
冒險世界特別號
大自然を征服せよ……侯爵 大隈重信
▼秘密境の蠻人種……鳥居龍藏
▼務島山大遭難記……
世界の秘密境……矢津昌永
大洋底の秘密……横山博士
▼蒙古の大秘密境……古川秋風
▼龍門山探勝記……
▼兇暴なる秘密團山窩の群……尾佐竹控訴院判事
▼鬼の子孫と蛇の子孫……文學士大塚樂川
▼演藝界の秘密魔術の探檢……乾坤齋花王
三大都市の怪魔境 見よ!其怪魔の正體と跳梁とを
▼全國運動記事
▼漫畫數篇其他
中央亞弗利加 横斷四千哩 ヨルダン夫人
俘虜生活十四ヶ月 常陸丸遭難詳細記事
探偵實話 R河畔の死屍……板子嵩村
▼殺かれた犯罪の秘密
▼南極の奇蹟
印度洋の魔海……常陸丸搜索隊監督 山脇武夫
▼白馬山猫又谿踏破登攀譚……細越原青起
▼探偵小說 スコルピオンの秘密……立花南風
▼ペトログラード赤毛布記……吉岡信敬
長白山中 馬賊生活……深谷松濤
雪のヒマラヤ踏破……鈴木眞靜
▼春季野球戰……飛田忠順
▼拾圓紙幣の名刺……
湖沼の秘密……子爵 田中阿歌麿
▼飛彈白川村と五家莊
所謂心靈術の正体……火渡り、釼の刃渡り、熱湯術等何でも出來る
定價四拾五錢 郵稅貳錢
東京本町 株式會社 博文館

京城 三越吳服店
四月一日より五日まで五日間
初日、二日午前八時開店
よせきれ見切反物大賣出し

◇會議形勢混沌
條約調印の希望薄らぐ
講和會議の形勢は極めて混亂を極め今後如何に成り行くべきかと想像する事すら困難にして獨逸の講和條約調印の希望は日々薄らぎつゝあり（巴里電報）

◇賠償要求額決定
賠償委員會は八十億磅の賠償要求を爲すに決せり右賠償金は四十四年に亘り元利合せて百六十億磅に達すべし（巴里電報）

◇加葡損害要償額
加奈陀は戰爭に因る損害賠償要求額を査定し右は近く巴里賠償委員會に提出さる可く右總額は三億磅乃至四億磅なりと又葡萄牙の要償額は一億二三萬磅なりと（合同通信廿八日發電）

◇赤衛軍獨襲撃か
ツロツサーは赤衛軍參謀本部に兵一萬五千を以て四月下旬獨逸を襲ふの準備を爲す可しと命ぜり（桑港電報）

◇匈牙利奸計に陷る
巴里にては匈牙利が露國過激派の奸計に陷り之れと同盟して聯合國に宣戰を布告するに至りしを認め居れり（倫敦電報）

◇波蘭軍の捷報
波蘭軍は三日に亘り激戰の後味方の據れるエンベルグを包圍し國內軍赤衛戰線を突破し同地に入れり而して國內軍は猛烈なる追擊により退却中なるが波蘭軍は多數の俘虜機關銃大砲其他を鹵獲せり（ワルソー電報）

◇石炭坑夫罷業
石炭坑夫二萬餘名は政府が坑夫同盟の要求を承認せざるに就き同盟罷業を爲せり（倫敦電報）

◇支那の聯盟回答
陸徵祥氏よりの電報に對し支那政府は廿九日同氏に答電を發し聯合國に對し支那は國際聯盟に關し和平豫備會にて決定し居れる各規定に贊成せる旨を通告せよと命令せり（北京電報）

◇粤漢鐵道處分問題
英米佛の提議に依る粤漢鐵道に於ける獨逸の關係處分に關し支那政府は最近交通部に命じ適當の方法を講究決定す可しと命ぜり（北京電報）

◇南北統一運動
上海和平會議は一般より期待す可らざるものと認められ南北共之に重きを措かず別途の手段に依りて速かに統一を策す可く裏面にて運動行はれつゝあり（南京電報）

◇人種平等問題
善後策協議
講和會議に於ける帝國講和委員の提案にかかる人種平等問題は通過せざる運命に陷りたれば政府は三十日午前九時臨時外交調査會を開き善後策を協議せり（東京特電）

◇首相代議士招待
原首相は三十日政交倶樂部所屬代議士を慰勞の爲め官邸に招待せり（東京特電）

◇臨時外交調査會
臨時外交調査委員會は三十日午前九時より首相官邸にて開會原總裁以下加藤、田中、伊東、犬養、元田、內田各委員出席し內田幹事長より外交報告あり各意見を交換し午餐を共にし午後一時半散會せり（東京特電）

◇二將軍
陞任說
陸軍大學校長淨法寺中將第廿師團長に內定の結果參謀本部總務部長宇垣少將中將に陞任し其後を襲ふ可く又第四十旅團長內野少將も中將に陞任す可しと傳へらる（東京特電）

◇滿鐵理事連
袂辭職か
滿鐵理事は社長として山本條太郎氏內定に對し廿九日鳩首熟議し連袂辭職に決せるものの如きも略々連袂辭職に就きては容易に決せざる模樣にて理事、及び某理事を除く外は成可く現位に居据わり度しとの希望にて運動中なりと傳へらる（大連特電）

◇官制改正決定
廿九日臨時閣議にて朝鮮總督府諸學校官制、普通學校同女子高等普通學校官制中改正の件決定せり（東京特電）

◇法學博士推薦
法學博士會は廿九日左記十一氏を新に投票推薦せり（東京特電）

滿洲民政長官　下村宏
海軍省參事官　山川端夫
司法省參事官　山岡萬之助
東京高商教授　上田貞次郎
神戸高商教授　烏賀陽然良
同　內池廉吉
同上　谷田三郎
司法省監獄局長　片山義勝
農商務省保險課長　林穀六
慶應義塾大學教授　田中萃一郎
辯護士　青山衛之

◇開墾會社不成立
開墾會社設立案は貴族院の協贊を得る能はざりしため發起人は三十日會合創立費を自辨とし解散するに決定せり（東京特電）

◎間島近情
白豌豆の滯貨
拓殖局　二宮德氏談

拓殖局二宮德氏は新谷法學士、西□□等と共に一月十四日間島視察の途に上り淸津、羅南、鏡城、會寧、新興、甲山を經て龍井村に出で同地に數日間滯在し頭道溝、銅佛寺、百草溝より琿春にて局子街等を經て龍井村に還り□□淸津より出して廿九日歸任したが其談に曰く

今回の旅行は時が時だし多少案ぜられたるも間島各地は素より、琿春方面に於ても余等通過の後から〳〵騷動が起つたが一度も遭遇しなかつた彼の國境方面の鮮人は他地方の民と違ひ多少にまれ、夫々武器を持つて居るので支那警察は非常に嚴重に取締つたやうに聞いてをる。間島方面の産物は殆ど白豌豆に限られてをるが昨年の如きは農民が餘りに其

▲耕作に全力 を盡した爲め食用粟に不足を來し他地方から輸入した位であつたさうな。此の白豌豆は高い時は石二十五六圓もするが昨年十二月輸出禁止の解除せらるゝと共に十二三圓に暴落し一月に入り解禁せられたけれども相場は依然上らず一時淸津港は豆の滯貨が山積せられたが近頃漸く消化されたさうである。龍井村、會寧間は僅十三里許りであるが豆其他の運搬は支那人は三頭又は四頭立の馬車鮮人は牛車に限られてをるが運賃は非常に高く一臺二十五六圓から五十圓位であるので

▲一石の運賃 安い時でも三圓、高い時は五六圓に當つてゐる殊に昨年は牛疫が流行つたので牛車の供給不足し運賃が一層昂騰したさうである。何處へ往つても豆の噂許りであるが運搬中馬車が顚覆したり破損した爲めに大豆が圖們江に流失したり道端に棄てられたのが夥しいので附近の鮮人が氷の解けた處から引揚げて蒸し腐れた豆俵を運搬しつゝあるのを見た。又淸津の埠頭は此の豆の滯れたのが四五寸以上も堆積して居るので或る人が此の處分方を講じ

▲採取に着手 した處が方々から苦情が出て終に府の事業に移し採取した石數が全部で三百石か五百石に達したといふことである。支那人の商業道德を重んずる事は豫てから聞いて居つたが間島を旅行して一層其の感がした。石島淸津間の豆は勿論のこと、石油の如き液體の運搬でも到着地で斤數が足らぬ、お前が洩らしたのに違ひないと云へば何の文句も云はずに必ず相當の辨償金を出して

今回の騷擾に就て（四）
心に觸れよ
學習院長　北條時敬氏談

朝鮮の民族運動は、運動といふよりも寧ろ騷動ともいふべきもので其れが今回形になつて現はれ出たといふことは、誠に遺憾の次第である。吾人は朝鮮が何んの爲めに獨立しようとするのか、何んの爲に民族自決などといふやうな言葉に迷はされねばならぬのか。吾人は朝鮮人に――殊に斯ういふ運動を起した人々に對して希望し且つ

▽反省して 貰はなければならないことがある。其れは先づ第一に、朝鮮が今日の如く文化の世界に入り、其の光榮に浴することが出來るやうになつたといふことである。換言すれば內地と併合される前までの朝鮮の有樣と、併合されてからの朝鮮の進歩發達して來てゐる現下の狀勢とを比較して貰ひ度いといふのである。乃ち併合前の朝鮮は、郡守をはじめ他地方官は、其眞の行政を行はうとはしないで、徒らに自分の地位に都合の好いやうなことをしてゐたのである。又下のものは上のものに對して媚び諂ふといふ有樣で、何事も眞實のことが行はれない。公の事に於いても個人の事に於いてもである。其ういふ風な假善的なことが

▽併合前の 朝鮮の國民生活であつた。其ういふ國民生活に朝鮮は慣れてゐた。其れが明治天皇の御威德によつて世界民性的の恩澤に浴することが出來るやうに、彼の日韓併合なるものは行はれたのである。これに對しては故伊藤統監、寺內前總督等の功勳著しきものがあるのである。くの如く朝鮮に對しては、政府としても一方ならぬ苦心と努力と同情とを寄せてゐるのである。卽ち明るい世界に誘ひ出したといふことになる。而も此の考へは大局から達觀して、はじめて分ることろの實情であつて、遺憾ながら鮮人其のものにとりては、充分分つてはゐなかつたかも知れないのである。然ればこれに對して外から迷はすものでもあつたならば、直ちに傚うした今回のやうな騷動も起り得る事情があつたと思へる。茲に於てか吾人は今回の騷擾に對して

▽其の起因 に對して深い一點の疑問を想像し得るのである。吾人は此點から推察して、今回の騷擾には或る種の意味を以て之を計畫した者以外の多くの朝鮮人には決して其罪無しと斷言して憚らない點があるのである。遮莫、凡そ政治を行ふには、充分に其の民性を觀察して常に其思想の歸趨するところを誤らしめないやうにしなければならない。之れにして充分に行はれない時には、動もすると一旦にして今回のやうな騷擾も勃發するのである。要するに民衆に觸れて民衆の心を掴つて行くところに、政の妙味がある。しかしながら、之は多くの聰明なる政治家の心掛けて尙且つ失敗するところで內地に於てすら時に騷擾が起るのであるから新附の民を御する上に今回の如きとのあるのはまた時に已むを得ぬかも知れぬ。次に吾人は一言こゝに附記して置きたいことは先づ朝鮮人の同化といふことである、同化――其の語は甚だ曖昧である。然し此れを實際に行ふといふ事に至つては、左樣に容易の業ではない之れを爲すには

▽先づ第一 に內地人が朝鮮語なぞに通じて朝鮮人を充分に知り、而して朝鮮人を理解し、其の人心に同情を持つといふことにならなければならない。然らざれば同化といふことは不可能であり、同化せずして以て政を行ふといふことは出來ない。唯だ徒らに機械的に接觸するだけではいけない。今や新政を行ふに至つてより、少からぬ其の歳月を經過し來つてゐる。民情の機微にも通ぜねばならぬといふやうな歳月を經過し來つてゐる。然るにも拘らず局外に在る吾人としては、如何にしても意外に感ぜざるを得ないところの、極大な間違ひが起つたのである。この實際上止むを得ない點があつたかも知れないけれども、然らば其の止むを得ない點は何處にあつたかの點を明かにするのは將來の朝鮮政治の根本問題に觸れる所以であらうと信ずる（東京支局）

◎京畿都市村落金融組合近況
京畿道管內に於ける市街地竝に村落金融組合の近狀に就き片岡京畿金融組合理事の談を聞くに市街地に於ける金融

▲組合の設立 は其後漸次好成績を以て進捗しつゝあり京畿道管內に於ける市街地金融組合設定地には開城、水原、仁川の三市街地は本月中に其の成立を見るに至れり卽ち開城金融組合は二十八日其組織を見るに至り仁川金融組合も二十八日其の成立を見るに至れり而して組合長の如きも殆んど當該地域の有力者を以てし其基礎

▲何れも鞏固 なり而して來る四月一日よりは愈々業務を開始するに至るべく京城に在りても光化門、東大門、西大門方面に亙り更に鮮人側組合として光化門金融組合組織の運動起り既に發起人會の開催せられ殆ど成立を告げんとせしも偶 不逞鮮人の騷擾により事業は進捗に一頓挫を來せるのみならず光化門より西大門方面に亙る地區の鮮人商家は其の營業の種類極めて廣汎にして統一困難なること及び組合組織の中心人物なきとに因り未だ其成立を見るに至らず而して

▲京城に於ける 內地人側市街地金融組合の組織は或る一部の人士により有力なる運動繼續され居れるもの、如きも是れ又統一困難なると中心人物の人選難とに依り未だ其組織を告げざるも四月に入らば多分成立を見るに至るべしと觀測せらる而して管內地方金融組合に在りては今回の騷擾事件に關聯して其の狀態頓に不況を呈し資金の貸出回收殆ど休止の狀態にして現金送附の如き最も危險を感じつゝあるもの如し而も昨今は農業資金の需要期にて例年資金の

▲貸出高膨大 する時機なるに拘らず本年は一に不止なるは如何ともす能はず一は一に騷擾の惡影響を蒙らしつゝある狀態なり而して一方村落金融組合が斯の如き狀態に在るに拘らず市街地に於ける組合の業務を取扱得るは村落組合と都市組合とは自ら其趣を異にせるが爲めなり

◎釜山穀類市況
三十日釜山電話

▲正米 二三日以來買行きボツ〳〵にて兎角高値は買人氣乏しきため捗々しき商なきも釜山米に對し內地より多少の需要あり三十日に至り突如正米筋に多少の注文入りたるため內地市場米の好況を入れて需要を喚起し殊に內地相場の好勢を入れて買ひ進み一際の好況を呈せるため人氣引立ち市場は一躍カ三十三圓四十錢を唱へたり

▲大豆 大豆市場は商內閑散にして相場は茲許持合の姿を呈し居れり

▲中白 相變らず買ひ氣薄く賣物多きため市場氣勢軟弱相場も持合へり

◎海事技術官不足
海運界は休戰後反動期に入り運賃の綜落は著しく不況を現せるが然も新船の建造引渡しは依然不足の狀態にあり遞信局の如き海事課長外二技師の缺員あれど其の補充容易ならずと

◎手形裏口取立
京城鮮商の閉店は尙ほ繼續し居れるが閉店の繼續は鮮商自身らも物質上の損害輕からざるため大に閉口し居れるもの、如く結局鐘路の鮮人商店にては裏口より取引行はれ大商店にては方々に發送する小包類の如きは殆ど減少せざる狀態なるが各銀行の手形取立ても大商店に對しては裏口より可能ならざる有樣にして取立不能の苦情はさしたる事なしと

◎師團送別會
第十九師團司令部四月上旬羅南へ移轉に付京城官民間有志發起の上五日朝鮮ホテルに於て盛大なる送別會を開く由

人事消息
▲寺內壽一氏（慶北第一部長）三十日入城
▲市川京武氏（東洋心象研究會主幹）同上
▲渡邊暢雄氏（京大教授）同天眞樓へ
▲七上弘道氏 ▲松浦園吉 ▲澤山雅吉 三十日夜入城

鳥瞰錄
獨逸の前皇太子はあれで却々の放蕩兒で曾て米國の少女と婚約をしてカイゼルを手古摺らしたことがある▲其後露國の血を享けた人に近いシュウエン大公妃の皇女セシリーと結婚して四人の子まで成した間柄でありながら▲戰爭中白耳義の一美人を手に入れたこともある▲そして此頃では地位がなくなつたので愈放埒が募つたらしく近の消息によると相變らず手管をしたさうである▲三菱の岩崎小彌太男の邸內に相撲趣味のあるなことは古河男の相撲趣味と好い取り合せである▲近頃は邸內に立派な道場を構へ三菱の社員の中で幾分でも腕に覺えのある者は交る〳〵お相手を仰付かる▲處で去るお相手に罷り出た一人の社員は明こ仕合中に誤りて見事なお面を取られて腦震盪を起した▲流石の男爵も之には閉口して其場に卒倒した▲驚いて直ちに某醫學博士の來診を乞ひ入院させ而も特等室に入れて到らぬ隈なき治療を加へてやつた▲其費用がザツト六十圓▲夫を聞いた他の社員共急に元氣付いてお相手をするやうになつたとは如何だか

◎林木業聯合大會
參加者心得事項

[illegible]したる參加者注意事項は左の如し
一、大會事務所は安東縣鴨綠木公司[illegible]
三、[illegible]出の方は七月十日迄に[illegible]必ず大會事務所へ差出相成度し
[illegible]旅館に乏しく安東新義州にて二百名以上を收容し能はざるに[illegible]
五、會費は五[illegible]と定め候に付[illegible]御申込と同時[illegible]
[illegible]方は安東迄に御引返しの事[illegible]見物し由可く候
九、[illegible]を御提示被下度候[illegible]に付き御出席の際は必ず該意[illegible]
[illegible]しも戰後に於ては稍衰微の傾向を[illegible]生せる由なるが其原因に付きまだ[illegible]如し而して其如何なる原因に因る[illegible]間はず戰後發展する對南洋輸出[illegible]に活躍せんと欲する邦人少からざることなれば此際南洋に關係ある[illegible]

謹類燒御見舞　京城本町四丁目　山田幸七　電話一〇九九番

謹類燒御見舞　京城本町四丁目一四　クラッカー　富岡大正堂

昨夜近火の際は早速馳付被下御厚情奉深謝候混雜中御名前漏も可有之不取敢以紙上御禮申上候　京城本町四丁目　御用達　藤山增吉　電話一四五九番

昨夜近火の際は早速馳付被下御厚情奉深謝候混雜中御名前漏も可有之不取敢以紙上御禮申上候　京城本町四丁目二五　交番所隣　小西忠三郎

謹近火御見舞　京城本町四丁目二五　新田藥舖

謹近火御見舞　京城本町四丁目三〇　玄米堂

謹近火御見舞　京城本町四ノ一三　朝鮮日新社　風呂ヶ種太郎　電話一七五八番

謹近火御見舞　京城本町四丁目　日本一藥館　小柳嘉市

謹近火御見舞　京城本町四ノ一三　産婆　川村ノリ　電話二三六二番

謹近火御見舞　京城本町四丁目一五五　楠本自働車室製作所

謹近火御見舞　京城本町四丁目一五五　中村暉　電話四九八番

謹近火御見舞　京城本町四丁目　ハカマ專門仕立販賣商　山崎菊吉

謹近火御見舞　京城本町四丁目　煉瓦薪炭石炭卸商　川道甚太郎　電話二九二番

謹近火御見舞　京城本町四丁目　疊表花莚商　藤山熊吉　電話二七三番

謹近火御見舞　京城本町四丁目一三一　徵兵保險株式會社京城出張所　吉岡薰英　電話二九一〇番

謹近火御見舞　京城本町四丁目二八　米商　岩見國太郎

謹近火御見舞　京城本町四丁目一三一　桶製造　片野喜代治

謹近火御見舞　京城本町四丁目一五　土木建築　勝呂組　山本勝次

謹近火御見舞　京城本町四丁目二五　つたや事　熊本みと

食料問題と人造肥料の關係
大日本帝國政府の專賣特許を受けたる大日本人造肥料株式會社製造にかゝる
人造肥料

今や全世界を通じて刻々迫まれる問題は食料問題なりこれが解決は當路者の畫策に俟つ事多しと雖も歸する所農家諸彥の自覺に因る農事改良を望むの外なからんとす

それ鮮地農業の振不振は肥料の如何にありて多收穫栽培には在來の糞灰、胡麻粕、豆粕等にては其成分一方に偏し作物の要求する營養分と一致せず加之其供給に制限あり

弊社は此等の不備不完を補はん爲成分濃厚にて其肥效絕大なる理化學的肥料を鮮地に限り當分廣告かはりに原價を以て發賣する事に代理店へ一任せり熱誠の士は此機を逸せず御試用の上其有利有效を認められなば食料問題の如き自ら解決せらるべし

原價發賣

硫曹肥料

日星肥料

當社の一任せる總代理店は
三井物產株式會社
京城支店穀肥部
群山三井出張員
釜山三井出張員
木浦三井派出員

尙著名の都邑には普く販賣所創設の計畫に付御希望の向は最寄の總代理店へ御問合相成度說明書は大阪市西區川口町十五番地大日本人造肥料株式會社大阪支店へ御申越次第無代郵送

今度の感冒に効能も最も顯著なる

ホシ鎭痛解熱藥
定價 廿十錢 五十錢

ホシ小兒風藥
定價 金十錢

流行性感冒の手當

感冒が段々惡性に變化する

至世界を騷せた流行性感冒も昨今は稍々下火になつたけれども一般から云ふと近頃の感冒は其病勢が惡性に變化して來て昨今其死亡率が段々增加して居る。死亡の原因は感冒が因で一般に身体の衰弱を來し肺炎を誘發して遂に危險症に變化するのである本病に侵された時は初めの輕症の內に完全な手當すれば大概は併發症を起さず良好に治癒するのである。

完全な手當と療法

而して何人も本病に侵されたならば、病室を乾燥せしめ、適宜的に調劑したるホシ鎭痛解熱藥を用ひよ今度の感冒の特長たる高熱及四肢關節の痛みは忽ち消へ去るべし、若し小兒が本病に侵された時は、小兒の体質を基礎として調劑したホシ小兒風藥を服用せしむれば熱は消散し、痛みは去つて速かに治癒するものである。

痰咳と咽喉の良藥

而して本病者の內、痰咳を頻發する人はホシ祛痰藥を又咽喉を侵された時は、ホシ復方鹽剝散を以て、毎日數回含嗽をすれば速かに治癒す。

ホシ祛痰藥
ホシ復方鹽剝散

東京市京橋區南傳馬町三丁目
星製藥株式會社
電話京一七八五、三〇二〇、四一七番
振替東京二〇五二二番

◇樹々青む＝昌慶苑內蓮池

○高くなつた文具類
安い朝鮮製品を何故使はぬか
＝李王職美術品製作所と學校當事者の意見

戰爭以來十二三割の騰貴

學期始めの四月が來ると文房具が盛に賣るが物價騰貴の今日では筆一本が十錢墨一箇が廿五錢もするので小學校の生徒一人學校へやるにも却々樂ではない、文房具類は近年

非常の騰貴 で約十二三割は上がつたと云はれて居る、斯んな高價な內地品を使つて朝鮮製品の安いものを何故使はないのかと不思議に思はれる、李王家の美術品製作所では王家の趣旨と自給自給の本旨から特に學用の筆墨製作を始めて極低廉に需要を滿たさうとして筆は一本二錢五厘から墨は一箇四錢五厘から製作してゐるさうである、夫に就て李王家美術品製作所の主任は語る『出來

王家の趣旨 も總督閣下の方針も自作自足にあるのだから朝鮮で使はれる筆墨もなるべく朝鮮で作りたい所から當所でも製作を始め現在では大分使用されるやうになつた、殊に小學校用の分は價の低廉と云ふ事に留意して製作してゐる尚學校などから團體として申込めば價の一割引で出す又た校長先生が責任を持つて下されば勘定も後勘定で出してゐる故に

購買組合式 の機關で當所の筆墨を捌けば學校の資金も動かせるし又父兄達から喜ばれる安い品が使へるのです、追々此事が一般に了解されるので近頃は方々の學校からは大分注文が來ます更に文房具商の爲には特に二割引にして出す事にして居ます此間も或る商人が見本式に買つたさうですが其結果賣れば賣れても利が薄いので割が惡いから止めると云つて居ました、何しろ暴利を貪るのを當然に思つて居る人達ですから止むを得ません此頃市內の

小學校長に 相談もしましたが各種の情實もあり安いと知りつゝも急に當所の製作品を使ふ事は出來ないらしいので父兄達にも氣の毒だと思つてゐます近頃は朝鮮人の商人等も買ひに來られる向もありますが製作所はこんな僅少な御買物にも喜んで差上げ決して金額の多少などに拘らない方針ですから市民一般に筆一本墨一個でも遠慮なく御買下さる事を希望してゐます』

學校當事者 は『成る程李王家製作所の品は安くて善いが現在の文房具店から絕對に買はんと云ふ譯にも行かない、然し行く〳〵は是非安價なものゝみ使はるやうに爲たい』と云つて居た

○不景氣風が吹く
＝海運界昨今の沈衰振り
持船の仕末に苦勞する

近來船舶界の氣運が著しく沈滯して運賃と傭船料や石炭消費額と採算が執れない爲に全然仕事をする事が出來ない許りでなく船を持つて居る事が既に苦痛となつて買手を求めて居る者が各方面の社外船主にある模樣であるが右に關し最近內地を視察して歸つて來た某氏は語る『一時戰爭景氣を受けて好境を呈した船舶界も昨今はドッと沈滯して

◇**大阪の築港** の如きは四十隻に近い汽船が殆ど何の仕事もしないで居るものがある是れは運賃と傭船料或は石炭其他の消耗と採算が執れないと云ふ不景氣に迫つた爲めに勢ひ動かない物が出來て來る是等の多くは小型の木船に多い樣であるが大阪邊は一千噸以上のものも却々ある

◇**一千噸の船** になると假りに門司から橫濱の間を航行するとしても一航海に一週間を要し此間石炭は絕らず焚かねばならず石炭が一噸廿五圓として一晝夜に十五噸を要するから金額にして百七十五圓一箇月に一萬千餘圓の消費で了ふ是に對する運賃不況に陥らふ際の不景氣が吹いて居るから

◇**船員の給料** や食料の出る餘裕もないと云ふみじめさである昨今船舶を賣飛ばさうとする者が續いて出て來たのは右の樣な狀況に促されたのも最う一つ大きな原因は昨年一同定期の船體檢査を勵行される際には船體の修繕をしなければならない是にも五六千圓の捨金をしなければならないので

◇**仕事も出來** ない船へ莫大な捨金をする事が愈たまらなくなり早く此際手放したいと云ふ者が出て來た譯で橫濱邊にも此が大分出て來たさうであるから大體に於て小型の船の値段が今後大に下落して來ると觀測さるゝ』

○今頃の製作所
鮮人閉店の結果

...が同所の賣高を增した此噂の李王家美術品製作所を訪へば家族連の御客さんが幾組か買物に途念ない國葬の爲め多數の鮮人が滯在して居たので美術品の賣高も相當あつたらうと係員に聞けば『大した當漸もありませんでした

▲**國葬の前後** 約一週日は平素の約二三割方賣揚高が增加しましたが夫も主として刺繡とか筆墨とか云ふ安いものでした、然し近頃鮮人商賈の閉鎖から裝身具指環等＝などの註文が殺到して來ました勿論當所の製作品が李王家の仕事であつて地金が確かな上に仕事が親切だと云ふのが一般に知れて來た結果でせうが又一方から云ふと鮮人商店

▲**閉鎖の餘波** とも見られるのです』と係員は語る猶同所では需要に迫はれて製作に少しも餘裕がないさうである又昨年四月から始めた秘苑燒は頗る好評で女八景等から喜ばれて居る尤も秘苑燒と云ふのは從來李王家で續けて居た古窯研究の結果を繼承して李王家の禁苑で燒いてゐるのだと聞くから市中のものとは比較にならないのは當り前であらう

○滿鐵石炭値上

滿鐵は愈廿九日石炭値上を發表したるが平均五割五分弱にて撫順の六割二分が最高と爲る從口の五割一分を最低とせるが朝鮮への豫炭は從通りなれど本年度より從來の朝鮮代行石炭三十餘萬噸を十七萬噸に減額することなれり(大連特電)

○石炭の代りに 重油を
鐵道院の試み

鐵道院では物價騰貴の爲め昨今石炭の如きも出來得る限り節約する方針を執りつゝあるが東部管理局では四月の新年度から石炭に代へて重油を使用する事となりライジングサン石油會社と購買契約成り同社では第一回引渡の爲め四月三日新潟坂から青森入港の汽船で五千噸輸入する筈である鐵道院では先づ奧羽青森連絡船及び上野青森間東北本線並に奧羽線に用ひ好成績なれば全線に使用することになつた(東京)

○珍しい雪
昨今恐しく寒い

二三日で暖かくならうか茲一週間ばかりは莫迦に寒い日が續いたが三十日の午後三時前から

▲**到頭雪に** になつて終らく降り續つた爲めに日曜の人出を大いに狼狽させたそれも非常で一週間前の數日間は恰も陽春の氣候であり三月に入つてから昨日までは一度も降雪がなく大抵の代りに雨が降り二月にも雪は非常に少なかつたので昨日の雪は殊に珍しく思はれた。二三月に雪が殆どなかつたことは例年に比べて殆んど異例であつたが

▲**近日の寒** さも異例で昨日の寒さなどは例年の同月同日に比ぶれば約七度位寒く零度以下一度五を示して居た。而もそれが一週間前までは寧ろ暖かつた爲めに一層寒さが嚴しいやうに思はれる。內地では最早花見に浮かれ

○一夜に五ケ所の火災
本町＝旭町＝惠化洞＝梨花洞

▲**二階から** 三十日午後七時十分本町四丁目二十四番地假頭昇迎非文十郎方二階より發火し折からの强風に煽られて隣接家屋に延燒し火勢猛烈なりしが各消防隊の活動に依りて大火に至らず全燒三棟五戶半燒を出せしのみにて同七時四十分消止めたるが原因は迎非方二階の間借せる岩城米次郎が火鉢に火を焚きたるまゝ外出せる留守中に發火せるものにて損害は取調中なり

▲**竈から** 同夜八時旭町一丁目百九十九番地支那人飲食店文花樓王汝川方竈より發火し同十分消止めたるが原因は竈の背後破損の箇所より板壁に燃移りたるものにして損害は三四十圓に過ぎずと云ふ右二件の火災の爲め宵の本町通りは非常なる混雜を呈したり

▲**十戶全燒す** 同夜七時五十分惠化洞七十八番地李俊敬方より發火朝鮮建家屋十戶全燒し同九時鎭火せるが原因は多分失火らしく損害は取調中なり

▲**板塀から** 同夜九時廿五分本町一丁目五十一番地大和軒仲波潤一郎方裏手板塀より發火同九時三十五分に鎭火せるが損害は少く原因は取調中

▲**小火** 同夜九時頃梨花洞[illegible]方裏手より火災ありしが大事に至らずして鎭火し火元及び原因損害等は取調中

○染料は
七割の暴落
工業藥品も約半値

世界的大戰亂勃發以來天井知らずの相場を見せてゐた工業各藥品及染料は一度休戰講和の聲が傳はると底の知れぬ程にドシ〳〵と押して來た一番

▲**變動の** 激しかつた石炭酸は戰時中高値百封度三百五十圓臺までになつたのが、本年二月中旬には七十圓位に落ち、更に此頃は三十二圓といふ約十分の一の値に迄暴落して終つた。此他二月に取引されてゐた硫化曹達百封度の七十圓前後、曹達の十四五圓、晒粉の七圓內外のものが本月十五日に至る一箇月の間に硫化曹達は三四圓、晒粉は七圓(七八圓)に

▲**曹達灰** は四圓位安にに、大々激落して終つた。これは多く米國から輸入されたものであり乍ら米本國よりも二三割安値を見せてゐるといふ奇現象を呈してゐる。原因は勿論講和の時期が迫つて居ることで、又此暴落が今後まだ〳〵暴落を見込んで買ひ控へて居る爲であらう。染料としてはインジゴピーア(獨逸より戰前に輸入した鑑)百十二ボンド入

▲**一樽が** 戰時中二千三百圓で賣出されてゐたものが下では千圓內外に下り、靑竹の一斤八十圓のものが同じく二十圓內外の四分の一値に落ち、赤色染料スカレットの十二圓のものが五圓にこれも約七割方の暴落を示してゐる。此外比較的變動の薄いものは米の一斤九圓內外のものが七圓に下る位である。朱は原料の水銀の値段が下らないのと

▲**主產地** 支那で思ふ樣に產出しなかつた爲に高値のまゝ据つてゐる。戰爭の爲め業界の不況に伴なひ工業藥品や染料はまだ〳〵暴落を免れないであらうか此以上暴落する樣な事があつては工業用の製藥家は續々倒產するであらうと云ふ事である

○千五百圓の橫領

岐阜生れ當時本町旅館に下宿頭輝太郎(三)は本春一月二十五日より旭町西原醬業所に雇はれ中不動產買收の依賴を受け買收費千八百圓を受領し江西郡岐陽面任岳里の土地を買入れるに際し千二百九十三圓外に雜費二百五十七圓總計千五百五十圓を橫領せしこと本町署の探知する所となり取調の上十八日一件書類を檢事局に送致

[ ] 噂の噂

[illegible]

○植民地事情を 唱歌に

拓殖局にては植民地事情を遍く國民に理解せしむる爲め先づ小學校教科材料として各地方を說明せる唱歌を全國小學校に頒つことゝなりたり(東京電話)

▲**櫻の蕾** が今にも綻びさうになつて居るが京城でも南山公園や植物園などの櫻の蕾が今にも綻びさうになつて居るのに斯う寒さが續いては少々氣に掛かるので二三日中には暖かくなるか否かを測候所に問ひ合せたが寒暖延著の爲め見當が付かねるとのことであつた。

○救命隊 坑內探檢
煤鐵公司炭坑

煤鐵公司炭坑第二坑火災後に於ける狀況を聞くに三月十八日に到り坑內は炭酸瓦斯のみにて火氣全く消滅したる見込みにて撫坑當局者は撫順炭坑より

▲**救命器七個** を借受け十三名より成る救命隊を組織し坑外及び櫻室內に於ける練習を重ねたる後好成績を得たるを以て二十一日愈坑內の探檢を試むる事となり同日早朝より藤係、勿々の各課長現場に臨み總指揮の下に救命隊の活動を開始し先づ第一密閉を開放し第二密閉迄探檢せるに炭酸瓦斯は比較的少量にして何等の故障を認めず

▲**第一の探檢** を終れる第二日目は早朝より總指揮以下總出にて第二密閉を切拔け坑口より約五百五十一尺の處に達したるに此處に於て坑口の大崩壞し居たるを以て深く進入する事を得ず之れが崩落の程度を探らんが爲め八番坑より探檢の步を進めつゝあり

▲**坑內を探檢** するに當り萬一瓦斯中毒に罹るものあらんことを慮り坑口附近に假救護所を設置し同公司病院より院長看護婦二名詰め切り萬一の死傷を救護せんと最も周到の注意を拂ひ居れり(本溪湖)

○霰降る中を 練習野球試合
十七對五にて漢陽軍大捷す

漢陽野球團は卅日午後二時より京城中學校グラウンドに青年會を迎へて練習試合をやつた霰の降る寒い風の中に行はれた此の熱球飛ぶ壯烈な試合。續いた第一回は漢陽守備青年會先攻にて開戰、青年會無得點にて漢陽軍一點、六點を得た二回は漢陽軍一點を得たるに反し漢陽軍は三點を得た四回漢陽軍三點を得たる五回に青年會三點を得た攻撃の手を緩めず遂に漢陽軍の大捷となつた、兩軍の陣容は左の如し

	投	捕	一	二	三	遊	右	中	左
漢陽	東條	北條	佐藤	有田	岡	岡	武鍋	神田	前川
青年會	佐伯	中嶋	石本	千村	今岡	安立	鶴谷	小川	金行

春衣大賣出し

四月 一日、二日、三日 三日間

銘仙 セル 帶側 類 特價提供

店員入用。

京城 ○丸一 吳服店 電六三五

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual.

Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated. Price ¥ 1.70

○ミツワ規那鐵葡萄酒

病者の食慾を催進して營養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき

定價 壹壜 金壹圓七拾錢 內地以外は關稅運賃を加ふ

香味色佳良滋養力偉大 健胃補血興奮作用卓絕

本品は山梨縣產勝沼葡萄酒醸造所特製の天然葡萄酒を基礎とし純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し周到なる用意の下に精製せるものなるが故に容易に吸收する憂ひなく規那、鐵及び葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての効力を遺憾なく發揮し天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、營養不良、慢性の疾患並に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並に病後の衰弱一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり

如斯人は滋養料ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし

一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、足ると云ふは無ても何とき無もく感冒に罹り易い人
一、產後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色艶わるく肉瘦せ活潑ならぬ人
一、所謂腺病質の人
一、腺病と云はれ病に罹つて居る人
一、頬瘦せ咳嗽や熱が此頃しきりに出る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、萎黃病など血液の病に罹つて居る人
一、肺結核や腦の結核、肺尖加答兒や肋膜炎、其の他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で發熱の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に侵されて居る人
一、ヒポコンデリー俗に謂ふ心の病に惱まされて居る人

發賣品目錄御申越次第進呈 ミツワ石鹼本舖 東京日本橋區橘町 丸見屋商店

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .70 500 tablets ¥ 3.00

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the pressent. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedpteness.

○ミツワ複方人參錠

酒井醫學博士の實驗的研究に根基せる

定價 百錠入金七拾錢 五百錠入金參圓 內地以外は關稅運賃を加ふ

主效

動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟內膜炎、心臟炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、脚氣、營養不良、精力減退、老衰

本劑は醫學博士酒井和太郎氏がミツワ化學研究所に在つて實驗的に研究せる人參を主藥とし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、强壯等の諸作用を具へ、病的產物の吸收に排泄を促し、沃度劑は變質作用を奏し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈着を防ぎ、血液の粘度を減少し及血管の擴大を惹起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並運動裝置の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及諸種の心臟疾患に卓効を擧げ、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、營養不良並に貧血の諸徵を回復し、衰老を防ぎて能く精力を增進する等の著効を奏す。

○ミツワ複方人參錠適應諸症候

一、心悸の亢ぶり易い人
一、心臟部の緊められるやうな人
一、心臟部の苦しい人
一、心臟部の痛い人
一、心臟に故障のある人
一、呼吸の促つて苦しい人
一、胸內の苦しい人
一、中風の氣のある人
一、半身不隨の人
一、卒中を豫防したい人
一、手足の冷える人
一、動脈の硬くなつて居る人
一、水腫のある人
一、身體の倦怠い人
一、筋肉の萎縮んで居る人
一、皮膚の弛むで居る人
一、顏色の若々しくて居る人
一、頭痛に惱む人
一、眩暈に苦しむ人
一、時々氣を失ふ人
一、元氣良く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、神經衰弱の人
一、ヒステリーの人
一、以上の他ミツワ人參錠を服むべき人は之を用ひて宜し

[illegible]

（百四十六）

芝山内（四）

北島春石作　森田久畫

『お、その覺悟とは？』

『女一人で二人の良人は持てませぬ！元の岸上家へ戻りましたら、幸枝も片親の悲嘆を見ずに濟みませうが、それでは神崎家の人々に整理が缺けますから。』と、志保子の聲は深い決心が籠つてゐた、

『左う申しましたら、自分のうしろ暗さを隱すやうにおこりなさるかも知れませんが、わたくしは自ら好んで神崎家へ嫁付いたのではなく、まつたく父親の犠牲にされたのでございます。けれど、それが何として二度の良人を持つた縁になりませうか。漸く心の扉を開いて御覽に入れましたら、わたくしの覺悟と云ふのがお解りのこと、存じます。』

直樹が志保子を見た眼には、朧ろの奥より絞り出した熱涙が浮んでゐた。

『いや、待ちなさい』と、儀しく制めて『如何にも見あげた覺悟には相違ないが、俺は貴女を見殺しにしたくないんぢや。なあ、もう一度考へ直して、他に分別の替へやうはあるまいか。』

『それがございますくらゐならば……い、ゑ、もう何も仰有つてくださいますな。お父樣の御親切を裏切て、神崎の家へ嫁づきました折、わたくしはあの白無垢を死手の晴著と思つて身につけました。それなら、然うなる前になぜ死なゝかつたか……何うして今まで生恥み曝してゐたとのお疑念もございませうが、みんな姑への孝行と思召してくださいまし。』

『うむ、確か神崎氏の御母堂は昨尾と云はれた筈ぢやが……その姑が何とされたかな。』

『お父樣もよく御存知の通り、わたくしは幼い折に生みの母と死別れ、唯今の養母に育てられたのでございます。』

『さうして、岸上の家へ嫁付くまで、隨分虐待をされたとも聞く。』

『い、ゑ、これと際立つて惡くされた覺もございませんが、何彼につけて水臭いやうにひがまれ、眞心から湧き出た愛の泉を汲取ることが出來ませんでした。それが神崎の家へ嫁付きましてから、しみ〴〵と母の情を感じることが出來ました。』

『すると、神崎家の御母堂は、貴女をわが子と變らぬ愛を以て慈しんでくれたのか。』

『はい、わが子でもあゝまでお可愛がり下さることは、とても發東なからうと存じますほどに……』

『それは不思議にあらずして珍しい事ぢや。嫁と姑のことを世間では犬と猿にも假ふるほどであるになあ。』

『わたくしのやうな不束なものの何處がお氣に召したかは存じませんが、涙のこぼれるばかりか、時と場合に依れば、良人と爭つてまでも、わたくしの爲めにお力を盡してくださいます。』

『實に珍らしい美談を聞くものぢや、貴女がどこへ行つてもさう云ふ味方を獲るのは、一種の仁徳とでも云ふのであらう。』

『い、ゑ、わたくしには少しも德らしいものはございません。それに係はらず、お母樣がおやさしくして下さいますので、良人の爲めには背きましても、あの姑のためには眞心こめてお盡しをいたしたいと存じます……けれど、もうその希望も水の泡となりましたわたくしは神崎の家から離別されます前に、自分の覺悟を實行いたさうと存じます。』

『いや、斷じてならん。』

『あ！何故でございますか。』

『人が死を決したほど力強いものはないが……貴女は飽までも幸枝の母でなくては叶はん。』

『い、ゑ、い、ゑ』と烈しく打消して『そのお言葉は、お父樣にしては御無理のやうに考へられます。』と、志保子の心は鐵石よりも一入固かつた。

日報歌壇

○くだかけの野山靜かに野に立てばつばさひろぐる春の鳥かも　南北

○男の子ら降る巾のもみの木の茶色の悴のなつかしく覺ゆ　貴城子

○春淺き今日とて砂風まき〳〵吹き玻璃戸の中心せはしも　庄

○思はるゝことも思ふこそのうれしくて　すゞ榮

みどりの髮なすくあしたかな　久夢

○そこがれの草に座りてわれ祈らん小さな胸もて少女祈らむ　久夢

○物のみな底しづまりてめきましのセコンドに近き音か枕かな　青盲

○いれもまた若き男のかすなりき戀を捨て得ず戀を求めず　白夢

○若住める島へと白帆ゆく海の島ゆく君につげなん　文久

○戀みては母見んこその痛々し寂の白帆　白縫

○五日程で病みて女の鏡の痛々し餞に寄ふせんないのよ　さくの

○少年の言葉ちかしたやしくも春日來にけり野にも山にも　あさ子

○夜とてひるまでひとつのからだであつてくれ山の櫻はきつと咲きます　せりゑ

日報柳壇

劍花坊選

車　十の字

終列車ぼつ〳〵と乘せて行き　同

家寶まで〳〵程〳〵火の車

口車めつたに乘れぬ講和會　泥坊

後石の領分

△こんな僕等は「僕等の俳句」といふものの創設した僕等の省目すべきる思想は[illegible]の何の中に包含せられて居る「從ひまき」に[illegible]らいぬ[illegible]へて作座の記の旅から[illegible]な忘れて消しい下女の[illegible]、その日から仙物ゴタ〳〵け消しい一僕等の俳句代表皆へ△[illegible]に失禮乍らあなた、俳何た御批判す「猫の句を一弄じ越す所」消し族の[illegible]になつて猫のサカリつき説つて屋根か、墜落して死んだ事なから、猫、疑死を思ふと消しい[illegible]かカス夕飾[illegible]にマツカウリ一抜に[illegible]マツカりけ長だが季節は無邪着なところからしいマツカ　ウリはいい若想二句とて來た。時もサカリ時でギュー〳〵鳴く御仰い何に(僕等の俳句「入門生」)ない下地に居る私、[illegible]で血サりマチ(所詮コブレ)にて久しく御[illegible]て居ますのでありますが此の際には飾贈が入媛藥も由にて戸地から共鏑の蹤を遊つて[illegible]を信頼して來ましたが何れに在るかりませんで若い[illegible]に御存じの方いわれば御知らせ下さい又若[illegible]御[illegible]いかがあれば[illegible]に御知らせ願ひます(岡田生)△京城で[illegible]ありませんか若しありましたら發設の[illegible]月刊な御存じのすば[illegible]で[illegible]下さい、習ひ度い女)△廿八日大和町協部[illegible]行　折れ[illegible]入道に[illegible]立てる[illegible]背後より一音の[illegible]して道にホースかけ水を浴せたり[illegible]きて三々五々[illegible]を見る此の如き非常識なれ[illegible]悲し[illegible]時節大に反省りたし(守見生投)△夕陽子に[illegible]の婦人に[illegible]三十一日午前[illegible]あれ(龍尾[illegible]内東[illegible]中川[illegible])

新刊紹介

◎婦人新力號　婦人問題に[illegible]特號にして、時代の趨勢に鑑み婦人努力號を發行、たとは好きなび問さな、讀物に[illegible]三宅[illegible]新渡戸、其作諸博士、下田教授等の各方面より見たる女の力の説、今後日本婦人の努力伸張について、各名士支那、英、米、佛、獨、露の婦人の話等と〳〵に面白し（本號に限り定價七十錢）發行所東京麹町區東京社發行）

▲算術答案の書方(小林理學士編)　各高等專門學校の大正元年より七年に至る入學試驗算術問題の年次を逐ひ其答を示せるもの、入學試驗を受けんとするもの、好指針たらん（定價六十五錢）發行所は京市日本橋區本町博文館

▲新公論(三號)　第二產業革命(文說)文化增進の一手段(桑木博士)勞働問題主義亡びけりや(久津見蕨村)覇め(中川孤批判)各氏創作永久(廣津)婦人音樂家の話(伊坂)松雄[illegible]の內(坪田譲治)等、定價卅錢發行所京橋區[illegible]町一八

▲千代田(三號)　定價十八錢　發行所京市神田區鍋本町三の五共吟社

▲フースヒー　十五日號　定價五錢　發行所東京市芝區三田松阪町一八共の

▲藥業の友　十五日號　定價七錢　發行所東京小石川區[illegible]町五五其社

▲眞人道(廿日號)　定價五錢　發行所京神田小川町一眞人道大學

▲醫務雜報(一六六號)　法令及例規[illegible]始め發告欄、判決錄、時事漫錄等、讀むべき記事多し(定價十五錢)總督府醫院[illegible]

▲敎育時論(十五日號)　定價十二錢　發行所東京[illegible]町[illegible]

▲世界少年(四月號)　美しき繪の卷に[illegible]ふ大[illegible]、アラビアンナイト、二つの寶石等の記事あり(定價二十錢)發行所東京[illegible]三浦光社)

○倫敦銀塊暴騰

二十七日横濱正金銀行入電に依れば倫敦銀塊相場は廿五日一片十六分の一暴騰し四十九片十六分の[illegible]一片八分の一に保ち變動なきに徵[illegible]に依り明瞭に立證せらるべし(東京)

○英米爲替低落

[illegible]戰時以來殆ご釘附の状態を持續せ[illegible]すれば全然英米爲替の低落也即ち英米爲替は最近迄電信四弗七十六仙十六分の七、參着拂四弗七十五[illegible]放棄する時は逐に英米間の貿易障害を來し英國は大戰に必要なる軍需品を自由に輸入し得ざる懸念を生ぜるに依り英國政府はモルガ[illegible]證券を提供して其債務[illegible]こ償す方策を採用するに至れるなり然るに戰爭終了後の今日英國は特に軍需品を輸入する必要なき[illegible]爲替調節策を全く廢止するに決定せるものにて其結果英米爲替は前記の如く低落を見るに至れるものなりと(東京)

入札　一大北型日傭送信標一其他三疋　三月卅一日ノ本府[illegible]　購買　朝鮮總督府遞信局

京城南大門通二丁目　明治旅館　電話二十六八番　旅人宿

◇(懸賞尋ね人)◇　居處御通知の方へ謝禮として金五十圓進呈

妻ケンゾ　息進一

新荷着御案内

男物縮緬絞の兵兒帯　一號　三圓八十錢　二號　四圓二十錢

毛繻春向膝掛け　一號　十圓五十錢　五號　十九圓五十錢

京城日報社代理部

梅毒新藥　賣藥　大阪市三休橋

にせ物有り　有田ドラッグ

京城南大門外停車場通　有田ドラッグ滿鮮本部

京城黄金町三丁目電車通　有田ドラッグ

龍山線兵場前　釜山大廳町三丁目　元山本町三丁目　平壌櫻町十二番地　仁川宮町二丁目　大連岩代町　有田ドラッグ支店

朝鮮のにせ物　京城龍山仁川等各地ににせドラッグあり購者せられざる様御注意を乞ふ　讀合藥舗他藥店販賣不許　全國の都市に支店あり

東京日本橋通四　有田ドラッグ

桃谷研究試驗所創製

光榮ある御化粧料三十六種の内

美顔水

白粉の使ひ方と垢ヌケ

間違なくお化粧の困難を

取去り、すら〳〵と勞なく、濃化粧なり、薄化粧なり、思ふ通りに氣持よく美しくお化粧なさるには、美顔水で白粉を溶き延ばしてお使ひなさるのが一番確かな良い方法である事は、大多數の方が御承知の事でございます。美顔水の此の力は全く外に例がないと申しても過言で無いと桃谷研究試驗所では確く信じて皆樣にお薦め申して居ります

事實ごのやうにお化粧のしにくい方でも、美顔水で白粉を溶き延ばして御覽なさいまし、それこそ全く思ひの外で、「化粧困難」といふ事はすつかり忘れて終ひます。白粉は何の苦もなくすら〳〵と良くのびて思ふ通りに附き、それに何とも言へぬ美しい光澤が添ひますから、その上品な高尚なお化粧榮は又格別でございます。それからよく

垢ヌケした方

と言はれる方があるものですが、垢ヌケして美しくなるのには美顔水を常用するのが一番よいといふ事も、大多數の方が御承知の事でございます。これは美顔水には桃谷研究試驗所で完成致しました或る美容成分が入つて居りますので、之れが皮膚の新陳代謝を活潑にして、顔の生地が毎も活々と、新しく清く保たれる作用を致すのでございます。美顔水の此の「垢ヌケ」の作用は白粉のトキ水としての作用と共に、またと外に無いものと言はれ益々盛に世の御愛用を蒙る種となつて居ります。この外に美顔水には

◇チバリ氣なしに荒れを防ぐ作用が備はつて居りますので、チバリ氣をお好みにならぬ方々によく、また

◇にきび吹出物等でお困りの方には別に「にきびとり美顔水」が御座いますから其れをお薦め申上げます

◎美顔化粧料三十六種を創製したる　桃谷研究試驗所

▲所長　藥學士　桃谷幹次郎
▲技師　理學士　西澤勇志智
▲同　醫學士　米倉昌達
▲同　藥學士　千葉醫學士　小磯[illegible]次郎
▲同　同　齋藤[illegible]助
▲顧問　藥學博士　丹波敬三氏　醫學博士　山本[illegible]二氏

同美顔白粉、美顔水、美顔ユーマー、白色美顔水、美顔洗粉、美顔石鹸、美顔クリーム、肌色美顔水

發賣元　桃谷順天館

互光商會汽船出帆廣告

◎元山、西湖、城津、清津行　第三互光丸　三月　日　元山出帆
◎門司、宇品、神戸、大阪行　第三互光丸　三月　日　釜山出帆
釜山　大池回漕部　電話三三三

共同汽船仁川出帆

夜間大連行　第二共同丸　三月　日　午後入港　日　正午出帆
鎭南浦直行　第十一共同丸　三月　日　午前入港　日　午前出帆
大連直行　第十二共同丸　三月　日　正午出帆
仁川本町四丁目（電話一七三番）阿波共同汽船株式會社

日本郵船仁川出帆

大連、天津、牛莊行　新潟丸　三月卅一日　正午出帆
高砂丸　四月廿一日　正午出帆
◎船客接待セズ
仁川代理店　野口商會
京城取次店　河村運送店

尼崎汽船仁川出帆

赤坂丸　三月　日　後四時出帆
第二運輸丸　三月　日　後四時出帆
御代丸　三月　日　後四時出帆
秀吉丸　三月　日　後四時出帆
君が代丸　三月　日　後四時出帆
仁川海岸通二丁目（電話五九番）高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

▲敦賀行　平安丸　三月　日　元山發
平壌丸　三月　日　元山發
▲雄基行　京畿丸　三月　日　釜山發
▲浦汐行　京城丸　三月　日　釜山發
穩城丸　三月　日　元山發
▲大阪行　大保丸　三月　日　釜山發
▲關門行　忠清丸　三月　日　元山發
咸鏡丸　三月　日　釜山發
▲濟州島行　光平丸　三月　日　釜山發
▲釜山浦項線　毎日一回出帆
▲濟州島行　木浦發
▲東廻　慶興丸　三月　日　木浦發
西廻　公州丸　三月　日　木浦發
▲釜山麗水線　毎日一回出帆
▲木浦麗水線　三月　日　木浦發
▲多島海行　慶興丸　三月　日　木浦發
▲木浦行　全州丸　三月　日　仁川發
▲海州行　仁川發
▲鎭南浦行　三月　日　仁川發
▲大連行　江原丸　三月　日　仁川發
本社　京城南大門通　電話一九五三
京城　元山　釜山　仁川　木浦　支店
其他各港に取扱店